

## A VIII部

### 構造練習帳(1)

『日本語構造伝達文法』で使用した構造図を生かし、若干の図を補いつつ、項目別に配置して、練習帳のような形にした。今後練習帳の(2)、(3)……と続けていく予定である。時空モデル図も取り入れていく必要がある。

ここでは、次の①②の形で練習をすることになる。問題文・句[1]～[100]は構造描画力チェック用、参考用として準備した。

#### ① 左ページにある立体構造図を平面上の構造図に直す練習

ふだん構造を考えるときは面倒な立体図を書くことは少なく、  
平面構造図を使用することが多い。

#### ② 構造図を見て、表層の文や句を導き出す練習……構造描写練習

深層の構造と表層の文や句の形式の関係を理解するための練習。

解答は右ページにあるが、文や句はスペースの関係から解答例のみを載せた。説明については、右ページ右上の参照個所を参照されたい。(参照個所を示す数字は、ほとんどが『日本語構造伝達文法』の部・章を示している。)

### 【問題文・句】

[1]～[100]の問題文・句は、構造図が描けるようになったかどうかの確認用として準備したものである。その問題文・句に対する解答となる構造図は「構造練習張」内の図の番号で示してある。

この100題に取り上げていない構造図についても留意していただきたい。

(例えば「私は水が飲みたい。」第21章 図21-1, -2)

- ( ) [ 1] 鳥， 飛ぶ。 鳥が飛ぶ。 1-1
- ( ) [ 2] 鳥は飛ぶ。 1-2
- ( ) [ 3] 飛ぶ鳥 1-3
- ( ) [ 4] 彼， 本を読む。 彼が本を読む。 1-4
- ( ) [ 5] 彼は本は読む。 1-6
- ( ) [ 6] 彼が読む本 1-8
- ( ) [ 7] 彼の読む本 1-10
- ( ) [ 8] 彼は本を読みます。 2-2
- ( ) [ 9] 彼が本を読んで～ 2-4
- ( ) [10] 彼は本を読んだ。 2-6
- ( ) [11] 彼は本を読みました。 2-7
- ( ) [12] 彼が読んだ本 2-8
- ( ) [13] 図書館では本を読んだ彼 2-12
- ( ) [14] 彼は学生だ。 彼は学生である。 3-3
- ( ) [15] 彼は学生だった。 彼は学生であった。 3-6
- ( ) [16] 彼は学生です。 彼は学生であります。 3-8
- ( ) [17] 彼は学生でした。 彼は学生でありました。 3-9
- ( ) [18] 私は学生でございます。 3-10
- ( ) [19] 何が飛ぶ？……鳥が飛ぶ。 4-1, -2
- ( ) [20] 何を飲みますか？……ビールを飲みましょう。 4-4, -5

- ( ) [21] あれは何だった？ 4-6
- ( ) [22] どなたが社長ですか？ 4-7
- ( ) [23] 急げ！ 4-8
- ( ) [24] 急いでください。 4-10
- ( ) [25] この薬を飲めば～ 4-11
- ( ) [26] この薬を飲んだら(ば)～ 4-12
- ( ) [27] 大学へ行くバスが来た。 5-1
- ( ) [28] 彼が歌う歌は演歌だ。 5-2
- ( ) [29] 彼が本をさがす図書館は新宿にある。 5-3
- ( ) [30] 彼がバスに乗ることは彼女から聞(いた) 6-1, -2, -3
- ( ) [31] 彼に会うには予約がいる。 6-4, -5, -6
- ( ) [32] 彼女が歌を歌うのを聞(いた) 6-7
- ( ) [33] あした学校へ行くので、会合を休む。 6-8
- ( ) [34] 彼、雨が降るのに、山へ行く。 6-10
- ( ) [35] 雪は白い。 7-1
- ( ) [36] 白い雪 7-2
- ( ) [37] 雪、白かった。 7-5
- ( ) [38] 美しかった彼女 7-6
- ( ) [39] 雪は白いです。 7-7
- ( ) [40] 雪は白かったです。 7-8
- ( ) [41] 夏は暑く、冬は寒い。 7-9
- ( ) [42] 彼、速く歩く。 8-1
- ( ) [43] 彼女、遠くから来る。 8-2
- ( ) [44] 象(は)、鼻が長い。 8-4
- ( ) [45] 故郷が懐かしい。 8-9
- ( ) [46] にぎやかな町 9-2
- ( ) [47] 彼は静かなのを聞く。 9-3

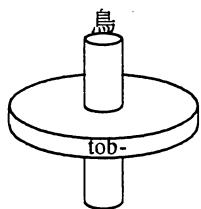
- ( ) [48] 皆が健康なので、うれしい。 9-4
- ( ) [49] 弟が学生なので、父は毎月送金する。 9-5
- ( ) [50] 彼は父親が公務員だ。 9-7
- ( ) [51] 彼はうどんが好きだ。 9-10
- ( ) [52] 彼が好きなうどん うどんが好きな彼 9-11
- ( ) [53] 僕はうなぎだ。 10-1
- ( ) [54] 村田さんは日光です。 10-2
- ( ) [55] 雨は降らない。 11-4
- ( ) [56] 本がない。 11-6, -7
- ( ) [57] 彼女は医者ではない。 11-9, -10
- ( ) [58] 彼女は医者ではありません。 11-12
- ( ) [59] 彼女は医者じゃないです。 11-13
- ( ) [60] 私は医者ではございません。 12-2
- ( ) [61] 彼は家では酒を飲まない。 12-4
- ( ) [62] 私は舟に乗りませんでした。 12-5
- ( ) [63] 高尾山は高くない。 13-3
- ( ) [64] 高尾山は高くなくはない。 13-4
- ( ) [65] これは高くありません。 13-9
- ( ) [66] これは高くございませんでした。 13-11
- ( ) [67] 先生が私に本をくださる。 14-1
- ( ) [68] 先生に本をいただく。 14-3
- ( ) [69] 私は友人に本を貸してあげる。 14-9
- ( ) [70] 私は友人に絵を描いてもらう。 15-1
- ( ) [71] 父親が息子を走らす。 16-2
- ( ) [72] 父親が息子に手紙を書かす。 16-6
- ( ) [73] 地主は人々に敷地内を通らす。 17-3
- ( ) [74] 子どもが紙飛行機を飛ばす。 17-4

- ( ) [75] 娘が雨に降ら(れ)る。 17-6
- ( ) [76] 威が父親にしから(れ)る。 17-8
- ( ) [77] 隣人に堀を作ら(れ)る。 18-3
- ( ) [78] 彼はスリに財布をすら(れ)る。 18-5
- ( ) [79] 指にとげがささる。 18-7
- ( ) [80] 彼は英語がわかる。 彼には英語がわかる。 18-9, -10
- ( ) [81] 彼は英語が話せる。 彼には英語が話せる。 19-5, -6
- ( ) [82] 彼は走れる。 19-10, -11
- ( ) [83] ボタンが取れる。 20-4
- ( ) [84] コーチは選手を走らせる。 21-7, -8
- ( ) [85] 父親はおみやげで子どもを喜ばせる。 21-10
- ( ) [86] 威が先生にほめられる。 22-1, -2
- ( ) [87] 彼女は納豆が食べられる／納豆を食べられる。 22-7, -8
- ( ) [88] 先生は韓国へ行かれる。 先生には韓国へ行かれる。 23-1, -2
- ( ) [89] 彼は父親に手紙を書かされる。～書かせられる。 23-3, -4
- ( ) [90] 窓が開いている。 25-1
- ( ) [91] 彼は窓を開けている。 25-6
- ( ) [92] 窓が開けてある。 25-8
- ( ) [93] 車を待たせている／待たせてある。車が待たせてある。 25-11
- ( ) [94] 彼が歌うまえに私が話す。 26-1
- ( ) [95] 彼が歌ったあとで私が話した。 26-3
- ( ) [96] 彼女はリンゴを5個買った。 26-8
- ( ) [97] 私たちの乗るのが来た。 27-2
- ( ) [98] 大きいのを食べた。 27-5
- ( ) [99] 魚のおいしいの 27-12
- ( ) [100] 彼はコーヒーを飲みに行く。 28-5

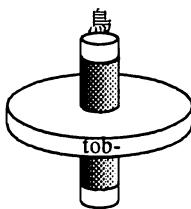
[課題] この練習帳の左側のページにある立体構造を平面上に簡略表示し、その構造を描写して表層文(構造表示文)・句を導き出すこと。

[1] 動属性基本構造

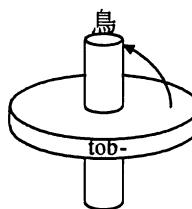
1-1



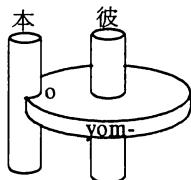
1-2



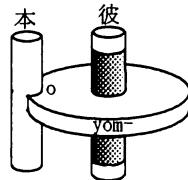
1-3



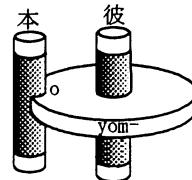
1-4



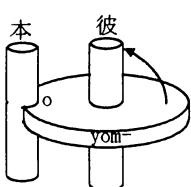
1-5



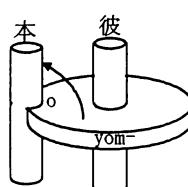
1-6



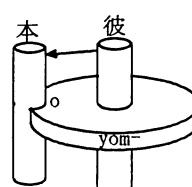
1-7



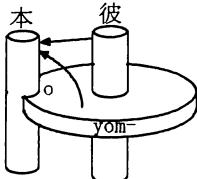
1-8



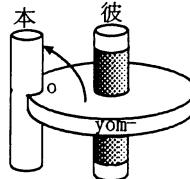
1-9



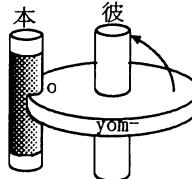
1-10



1-11



1-12

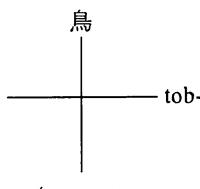


構造表示文……描写される構造の、特に「 $\emptyset_1 \cdot \# \cdot 卷$ 」など、格をはじめとする構造のあり方についての情報を保つ文。

## [1] 動属性基本構造

## 第Ⅰ部 参照

1-1



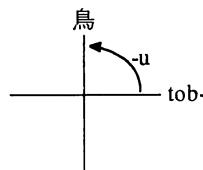
鳥 $\emptyset_1$  tob-  
鳥がtob-

1-2



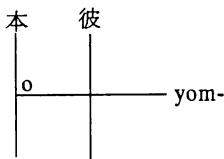
鳥 $\emptyset_1$ はtob-  
鳥が $\#$ はtob-

1-3



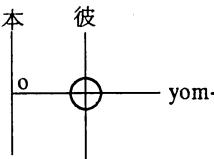
tob-u鳥

1-4



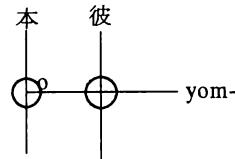
彼 $\emptyset_1$ 本をyom-  
彼が本をyom-

1-5



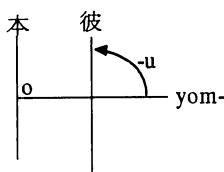
彼 $\emptyset_1$ は本をyom-  
彼が $\#$ は本をyom-

1-6



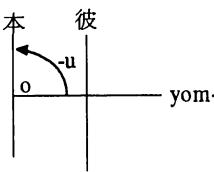
彼 $\emptyset_1$ は本卷はyom-  
本卷は彼 $\emptyset_1$ はyom-

1-7



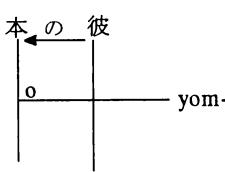
本をyom-u彼

1-8



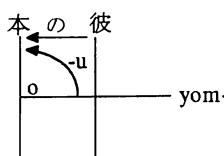
彼がyom-u本

1-9



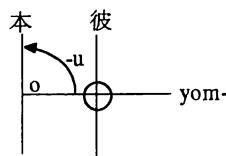
彼 $\#$ の本

1-10



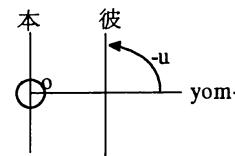
彼 $\#$ のyom-u本

1-11



彼 $\#$ はyom-u本

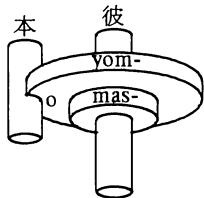
1-12



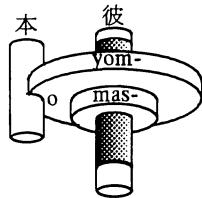
本卷はyom-u彼

[2] 助動属性付加構造

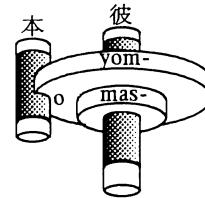
2-1



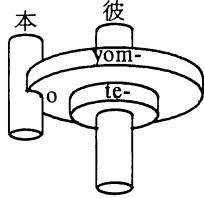
2-2



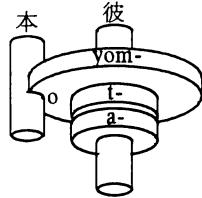
2-3



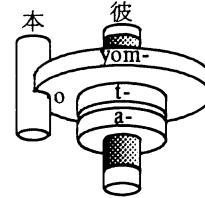
2-4



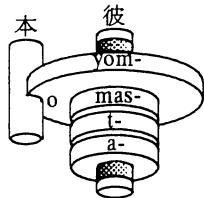
2-5



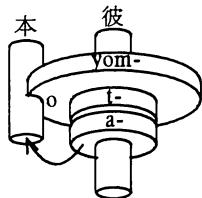
2-6



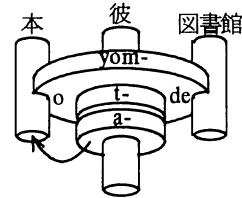
2-7



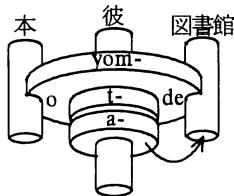
2-8



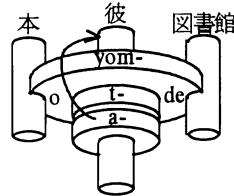
2-9



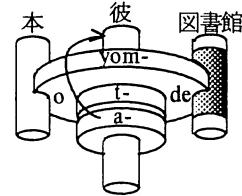
2-10



2-11



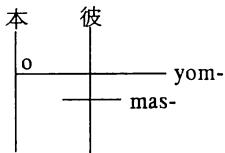
2-12



## [2] 助動属性付加構造

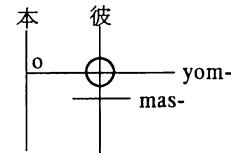
第10章参照

2-1



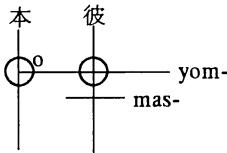
彼 $\emptyset_1$  本を yom-i=mas-  
彼が本を yom-i=mas-

2-2



彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i=mas-  
彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i=mas-

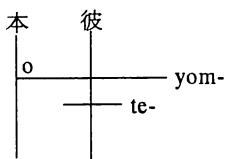
2-3



彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i=mas-  
彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i=mas-

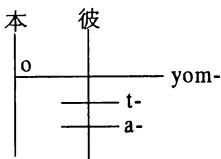
以下、テ・タの音便形については A 3 章参照。

2-4



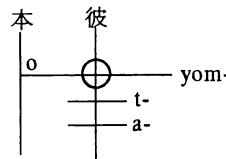
彼 $\emptyset_1$  本を yom-i=te-  
彼が本を yom-i=te-

2-5



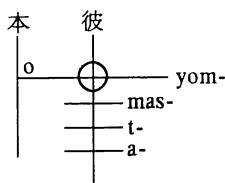
彼 $\emptyset_1$  本を yom-i=t-θ=a-  
彼が本を yom-i=t-θ=a-

2-6



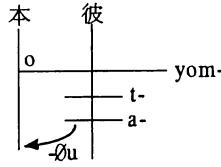
彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i=t-θ=a-

2-7



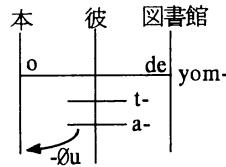
彼 $\emptyset_1$  は本を yom-i  
=mas-i=t-θ=a-

2-8



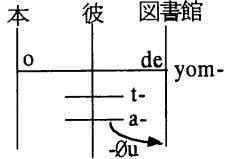
彼が yom-i=t-θ=a-θu 本

2-9



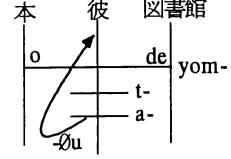
彼が図書館で  
yom-i=t-θ=a-θu 本

2-10



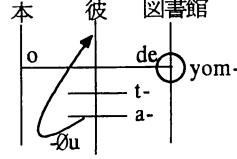
彼が本を yom-i  
=t-θ=a-θu 図書館

2-11



図書館で本を yom-i  
=t-θ=a-θu 彼

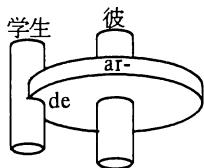
2-12



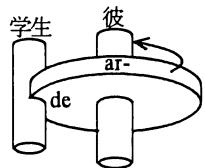
図書館では本を yom-i  
=t-θ=a-θu 彼

[3] 断定基(1)

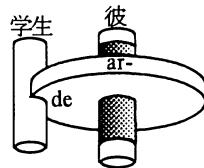
3-1



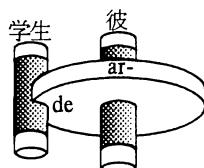
3-2



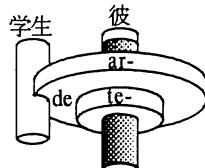
3-3



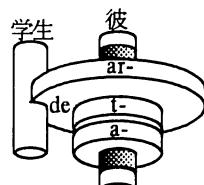
3-4



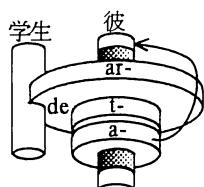
3-5



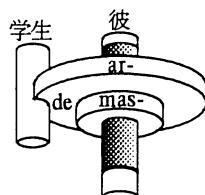
3-6



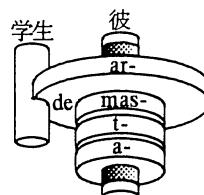
3-7



3-8



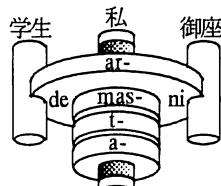
3-9



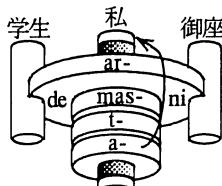
3-10



3-11



3-12



## [3] 断定基(1)

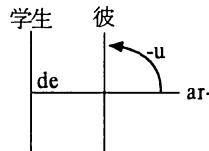
第11章参照

3-1



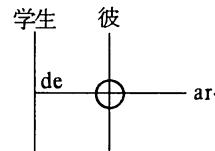
彼 $\emptyset_1$  学生で ar-／だ  
彼が学生 -d=a

3-2



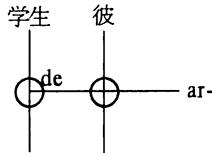
学生で ar-u 彼

3-3

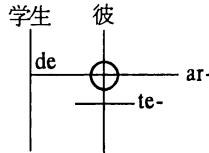


彼 $\emptyset_1$  は 学生で ar-  
彼 $\emptyset_1$  は 学生 -d=a

3-4

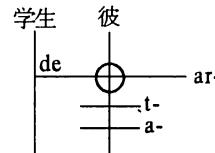
彼 $\emptyset_1$  は 学生では ar-

3-5



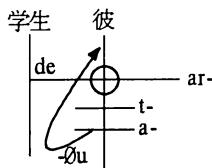
彼 $\emptyset_1$  は 学生で ar-i=te-  
(あって)

3-6



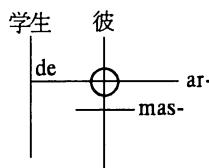
彼 $\emptyset_1$  は 学生で  
ar-i=t-θ=a-/だった

3-7



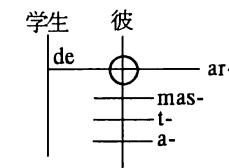
学生で ar-i=t-θ  
=a-θu(だった) 彼

3-8



彼 $\emptyset_1$  は 学生で ar-i=mas-  
彼 $\emptyset_1$  は 学生で #s-

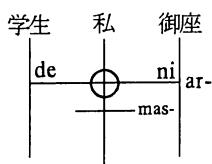
3-9



彼 $\emptyset_1$  は 学生で  
#s-i=t-θ=a-

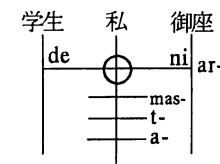
「#」は一定の部分を省略したことを表す。

3-10



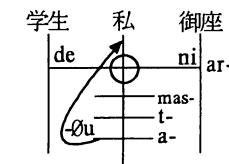
私は学生で  
御座 #s-i=mas-

3-11



私は学生で  
御座 #i=mas-i=t-θ=a-

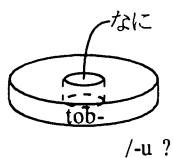
3-12



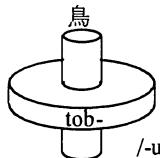
学生で御座 #i  
mas-i=t-θ=a-θu 私

[4] 描写詞（基本・疑問・命令・依頼・仮定等）

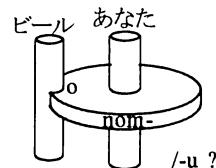
4-1



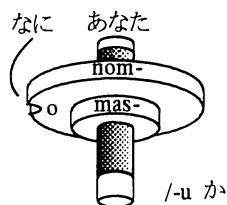
4-2



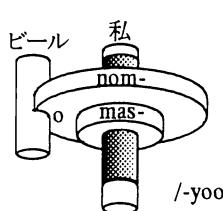
4-3



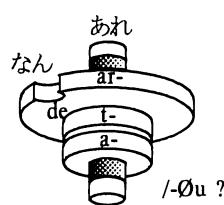
4-4



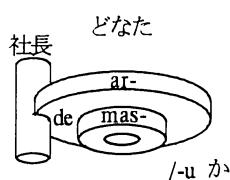
4-5



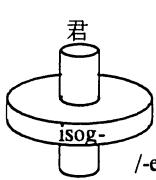
4-6



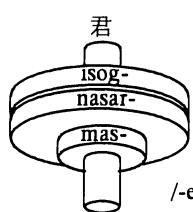
4-7



4-8



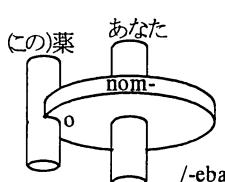
4-9



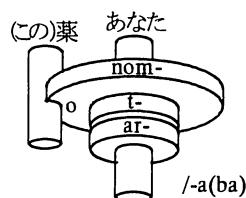
4-10



4-11



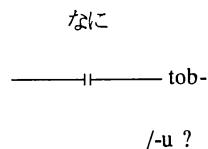
4-12



## [4] 描写詞（疑問・命令・依頼等）

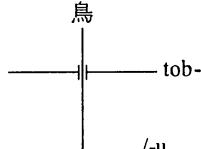
表5-6, 6.2, 37.7, 第II部末参照

4-1



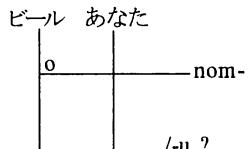
なにが tob-u ?

4-2



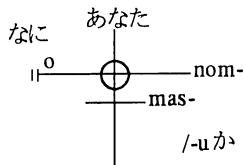
鳥が tob-u

4-3

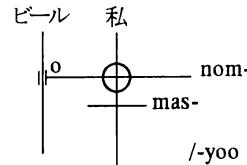


あなた∅₁ ビールを nom-u?

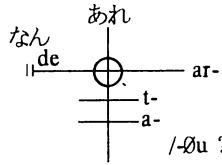
4-4

あなた∅₁ はなにを  
nom-i=mas-uか

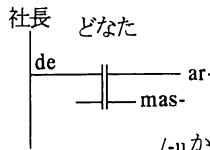
4-5

私∅₁ はビールを  
nom-i=mas-yoo

4-6

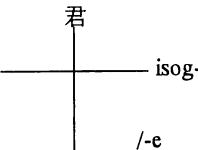
あれ∅₁ はなん  
d=ar-i=t-θ=a-θu?

4-7



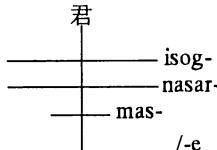
どなたが 社長 de #s-uか

4-8



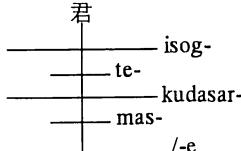
君∅₁ isog-e

4-9



君∅₁ isog-i=nasar-i#

4-10

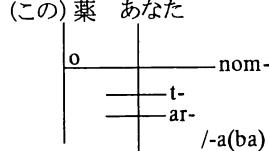
君∅₁ isog-i=te-∅  
kudasari-i=mas-e

4-11



(この) 薬を nom-eba

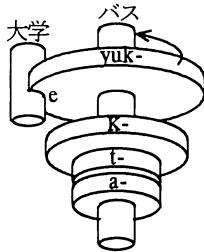
4-12

(この) 薬を nom-i  
=t-∅=ar-a(ba)

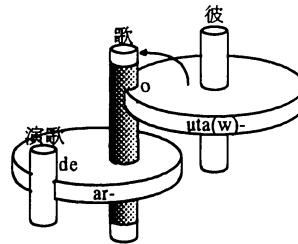
「この・どの」等については『文法』37.7参照。

[ 5 ] 複文(1)

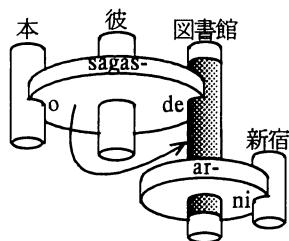
5-1



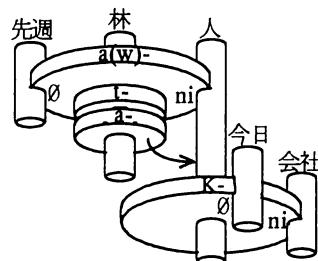
5-2



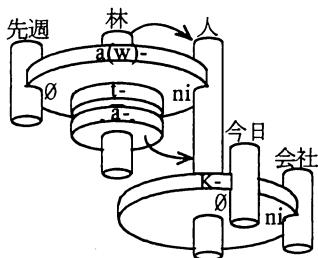
5-3



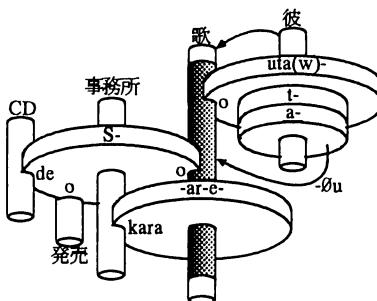
5-4



5-5



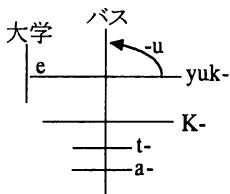
5-6



## [5] 複文(1)

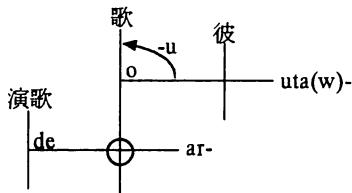
第I部, 第II部参照

5-1

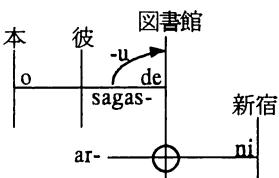


大学へyuk-uバスがk-i=t-θ=a-

5-2

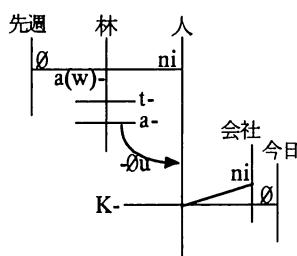
彼がuta-u歌θ₁は演歌de=ar-  
彼がuta-u歌θ₁は演歌d=a-

5-3

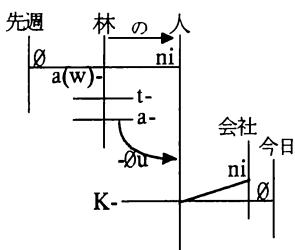


彼が本をsagas-u図書館θ₁は新宿にar-

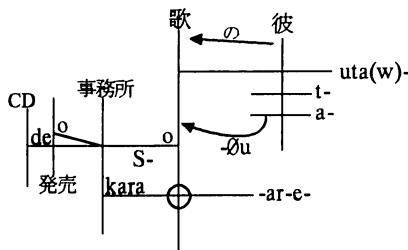
5-4

先週θ 林(さん)がaw-i=t-θ  
=a-θu人が今日θ 会社にku-

5-5

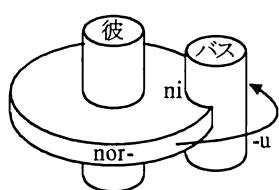
先週の林(さん)のaw-i=t-θ  
=a-θu人が今日θ 会社にku-

5-6

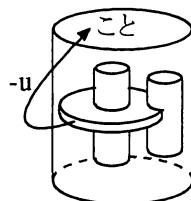
歌の彼がuta-w-i=t-θ=a-θu歌θ₁は  
事務所からCDで発売をs-ar-e-

[ 6 ] 複文(2) 包含実体

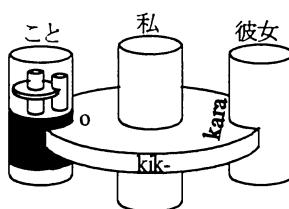
6-1



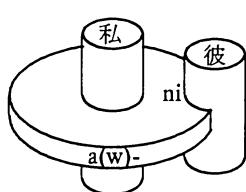
6-2



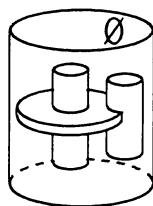
6-3



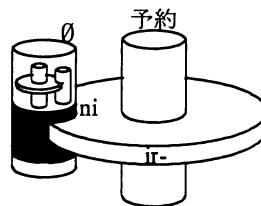
6-4



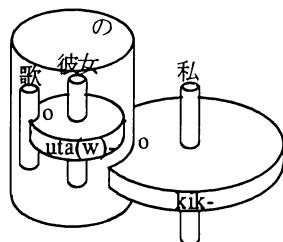
6-5



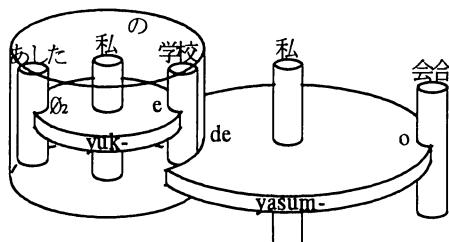
6-6



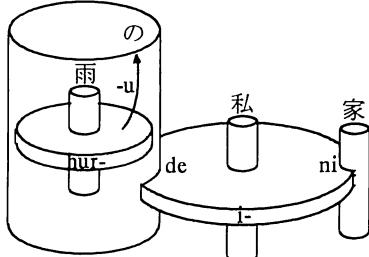
6-7



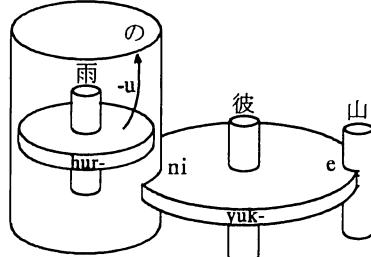
6-8



6-9



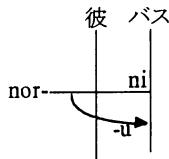
6-10



## [6] 複文(2) 包含実体

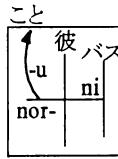
第6章、第37章参照

6-1



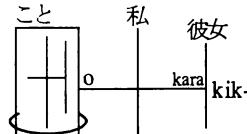
彼がnor-uバス

6-2

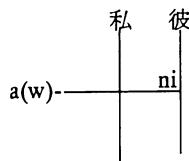


彼がバスにnor-uこと

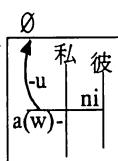
6-3

彼がバスにnor-uことは  
彼女からkik-

6-4

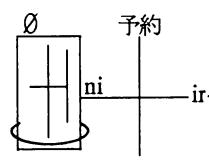
私が彼にa(w)-  
私が彼にa(w)-

6-5

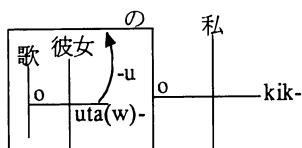


私が彼にa-u θ

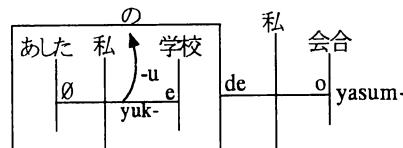
6-6

私が彼にaw-u θには  
予約がir-

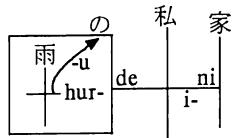
6-7

彼女が歌をuta-u の-を  
私θ kik-

6-8

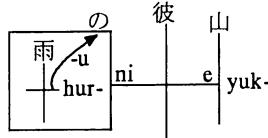
あしたθ 学校へyuk-u の-で  
会合をyasum-

6-9



雨がhur-u の-で家にi-

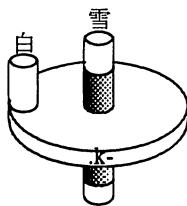
6-10



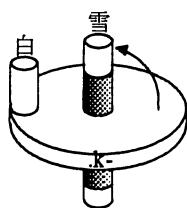
雨がhur-u の-に山へyuk-

[7] 形容詞(1) 形容基

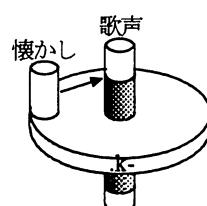
7-1



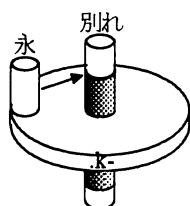
7-2



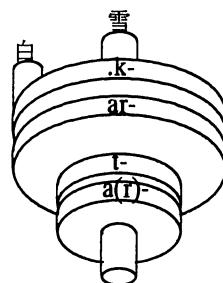
7-3



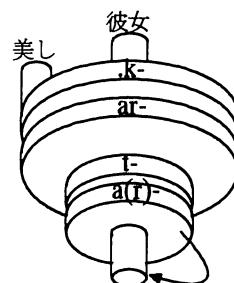
7-4



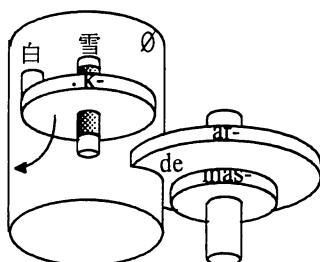
7-5



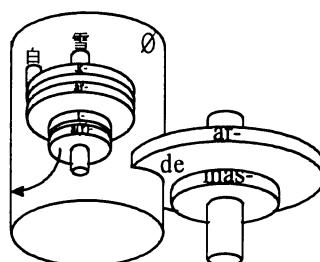
7-6



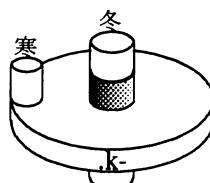
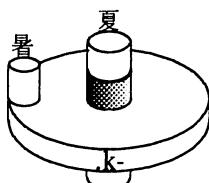
7-7



7-8

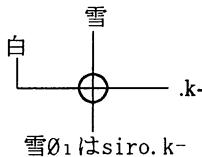


7-9

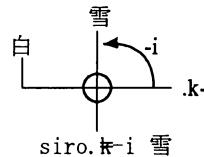


## [7] 形容詞(1) 形容基

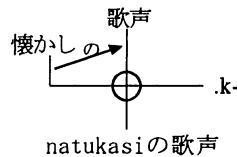
7-1



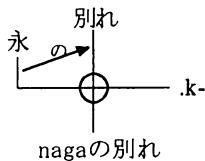
7-2



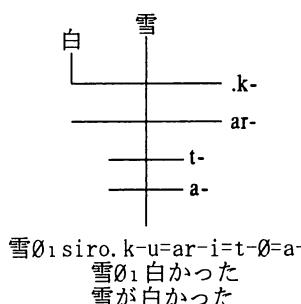
7-3



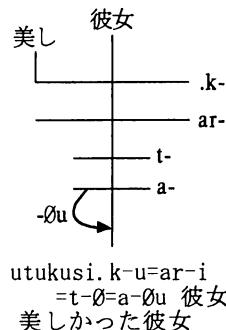
7-4



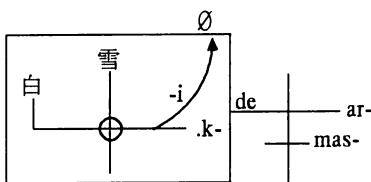
7-5



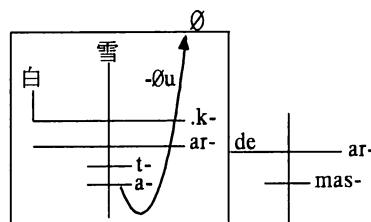
7-6



7-7



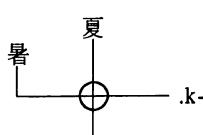
7-8



雪01は siro. k-i θ-de=ar-i mas-  
雪01は白いde#s-

雪01 siro. k-u=ar-i  
=t-θ=a-θu θ-de=ar-i mas-  
雪01白かったde#s-

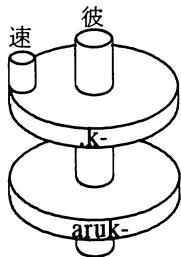
7-9



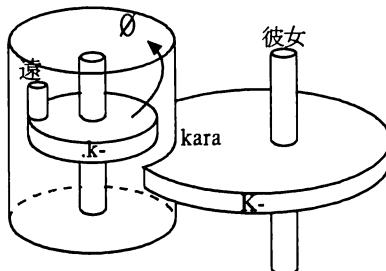
夏01は atu. k-u 冬01は samu. k-

[8] 形容詞(2)

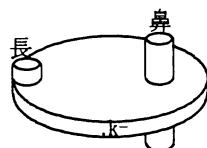
8-1



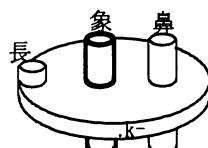
8-2



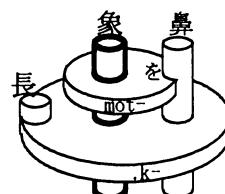
8-3



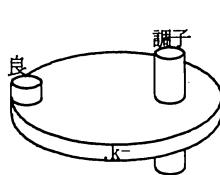
8-4



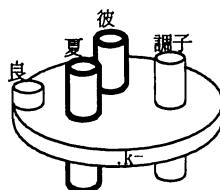
8-5



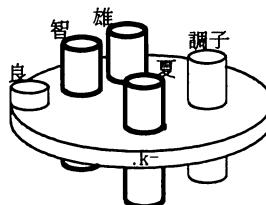
8-6



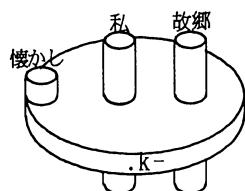
8-7



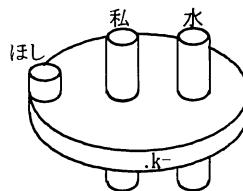
8-8



8-9



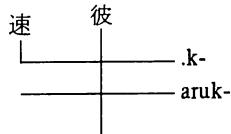
8-10



## [8] 形容詞(2)

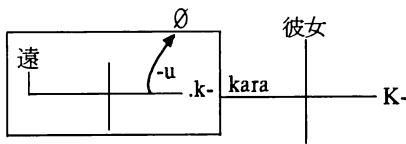
第9章, 第19章, 第20章参照

8-1



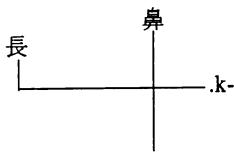
彼 $\emptyset_1$  haya. k-u aruk-  
彼が<sup>ス</sup> haya. k-u aruk-

8-2



彼女 $\emptyset_1$  too. k-u  $\emptyset$ -kara ku-  
彼女が<sup>ス</sup> too. k-u  $\emptyset$ -kara ku-

8-3



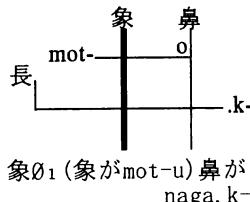
鼻が<sup>ス</sup> naga. k-

8-4



象 $\emptyset_1$  鼻が<sup>ス</sup> naga. k-

8-5



象 $\emptyset_1$  (象が<sup>ス</sup> mot-u) 鼻が<sup>ス</sup> naga. k-

8-6



調子が<sup>ス</sup> yo. k-

8-7



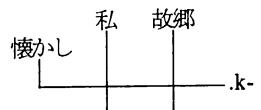
彼 $\emptyset_1$  夏が<sup>ス</sup> 調子が<sup>ス</sup> yo. k-

8-8



智君と雄君 $\emptyset_1$  夏が<sup>ス</sup> 調子が<sup>ス</sup> yo. k-

8-9



故郷 $\emptyset_1$  故郷が<sup>ス</sup> natukashi. k-

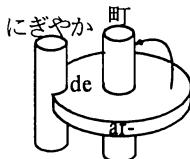
8-10



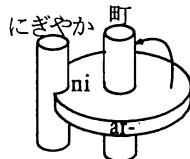
私 $\emptyset_1$  水が<sup>ス</sup> waki. k-

[9] 断定基(2)

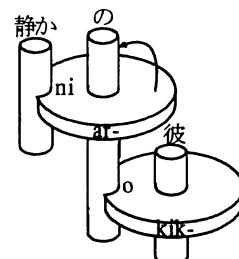
9-1



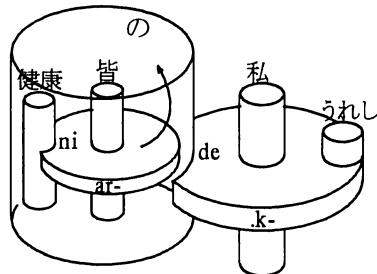
9-2



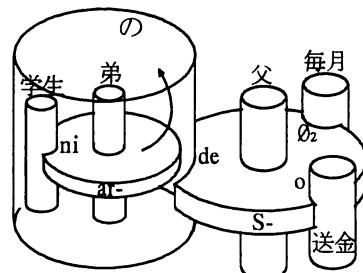
9-3



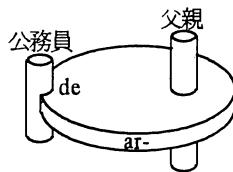
9-4



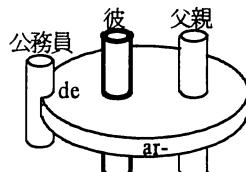
9-5



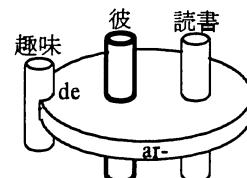
9-6



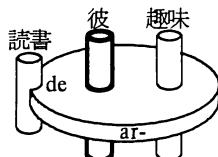
9-7



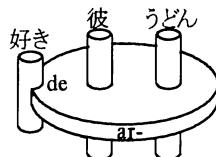
9-8



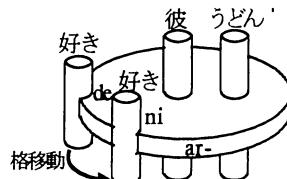
9-9



9-10

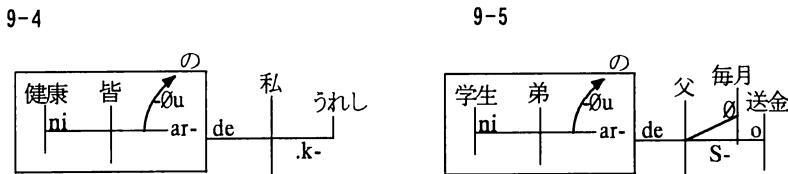
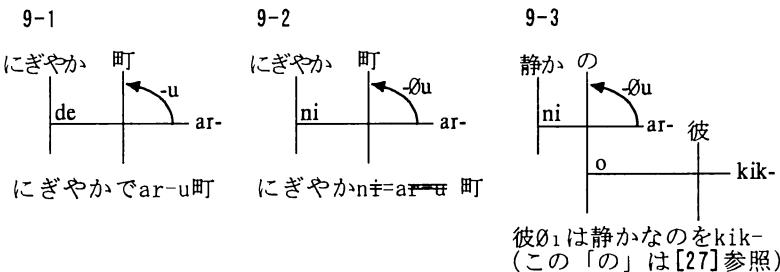


9-11

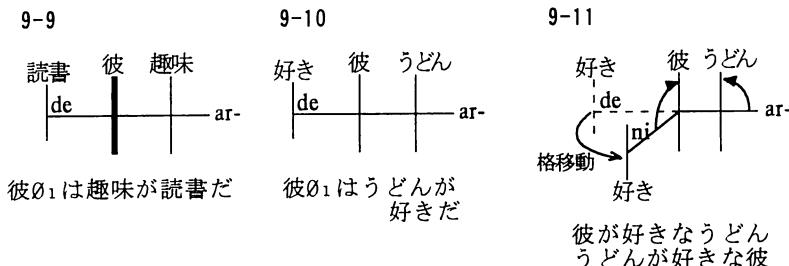
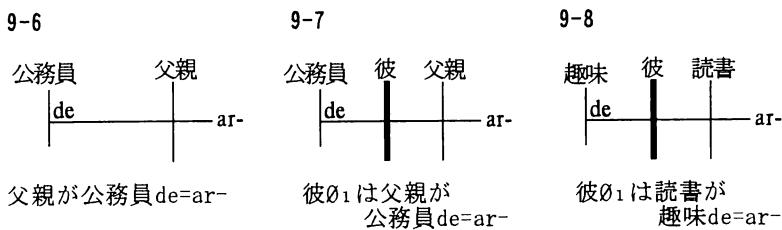


## [9] 断定基(2)

第11章, 第19章, 第20章参照

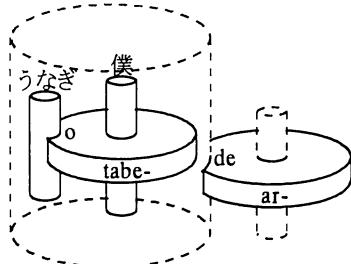


「は」は構造上に描かれなくともよい。(『文法』3.1)

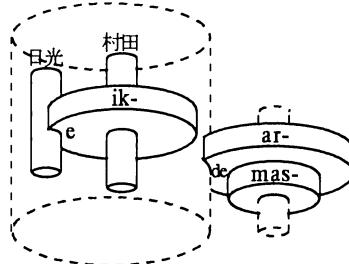


[10] 形式断定基 (うなぎ文)

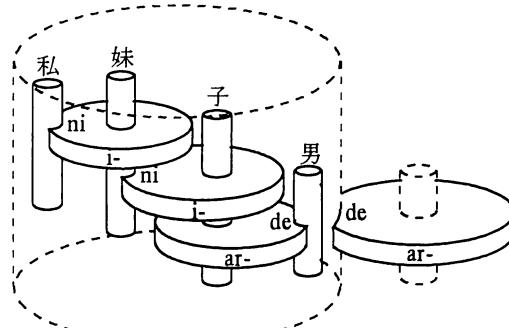
10-1



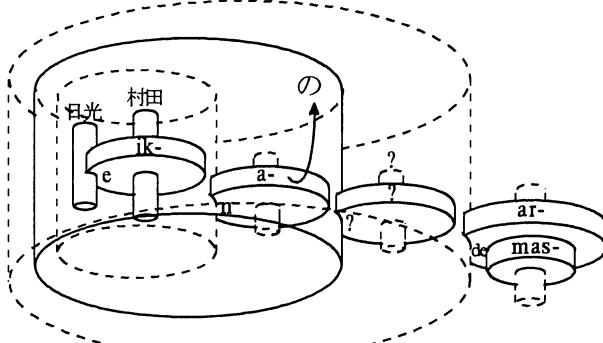
10-2



10-3



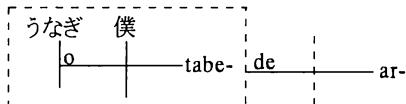
10-4



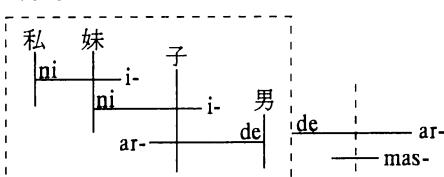
## [10] 形式断定基 (うなぎ文)

11.4, 37.1参照

10-1

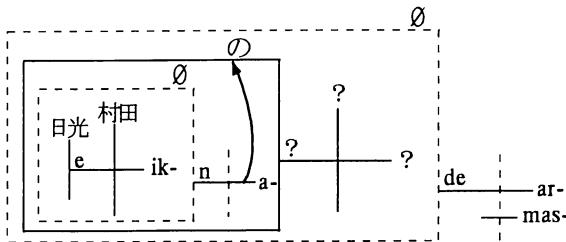
僕 $\theta_1$ はうなぎ (だ)

10-3



妹 $\theta_1$ は男 (です) (妹は男です)  
 私 $\theta_1$ は妹 (です) (私は妹です)  
 妹 $\theta_1$ の子 (です) (妹の子です)  
 男 $\theta_1$ の子 $\theta_1$ は妹 $\theta_1$  (です) (男の子は妹です)

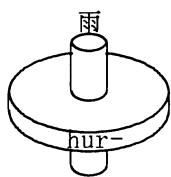
## 10-4 (形式断定基がノダ基に入ったもの)



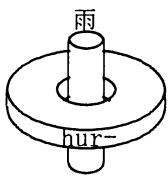
村田さん $\theta_1$ は日光なのです  
 村田さん $\theta_1$ は日光なんです

[11] 否定(1) しない, ない, で(は)ない, しません

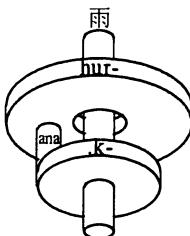
11-1



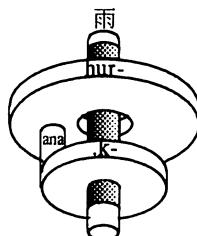
11-2



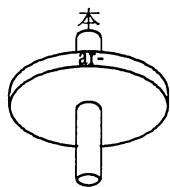
11-3



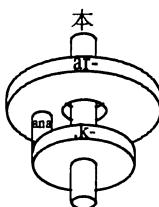
11-4



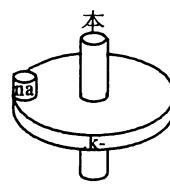
11-5



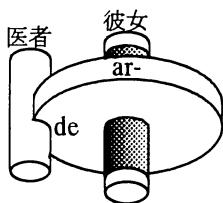
11-6



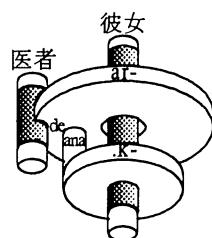
11-7



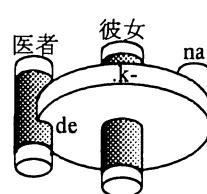
11-8



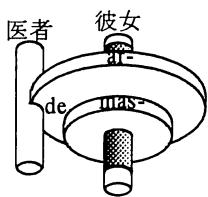
11-9



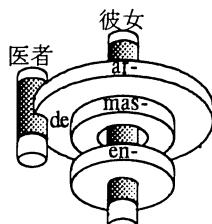
11-10



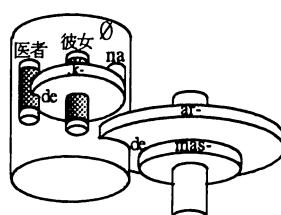
11-11



11-12



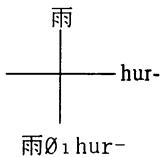
11-13



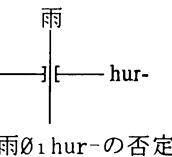
[11] 否定(1) しない, ない, で(は)ない, しません

第26, 30, 31章参照

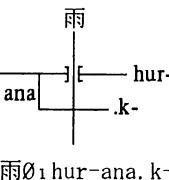
11-1



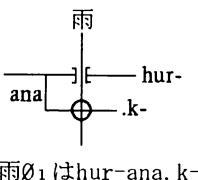
11-2



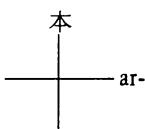
11-3



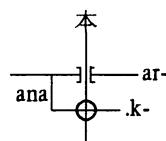
11-4



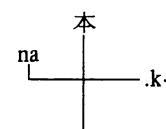
11-5



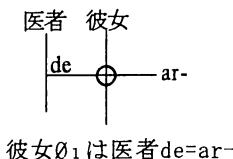
11-6



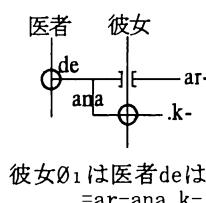
11-7



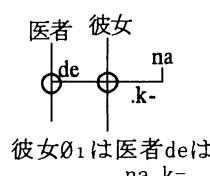
11-8



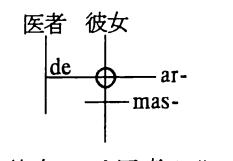
11-9



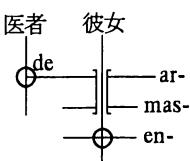
11-10



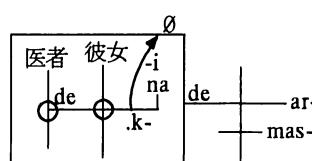
11-11



11-12

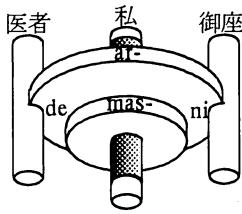


11-13

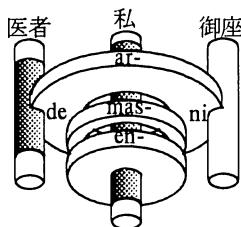


[12] 否定(2) ございません、ませんでした

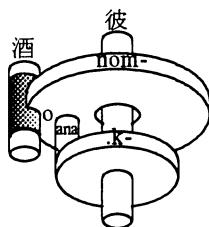
12-1



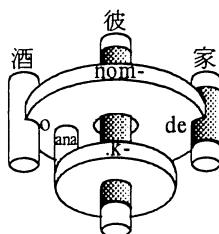
12-2



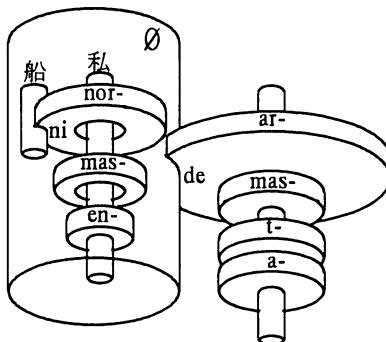
12-3



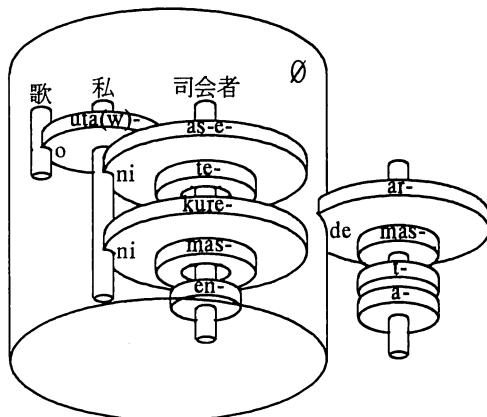
12-4



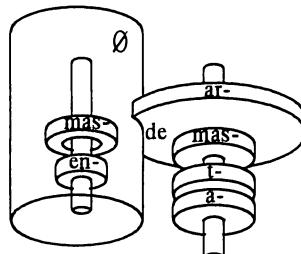
12-5



12-6

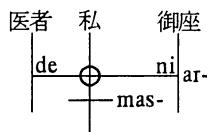


12-7



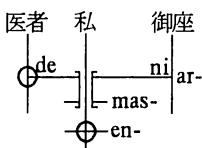
[12] 否定(2) ございません、ませんでした 第31, 28, 29章, 第VIII部末参照

12-1



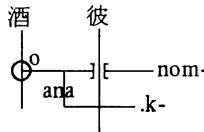
私 $\emptyset_1$ は医者de  
御座ni-ar-i=mas-  
(ございます)

12-2



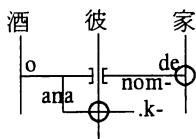
私 $\emptyset_1$ は医者deは  
御座ni-ar-i=mas-en

12-3



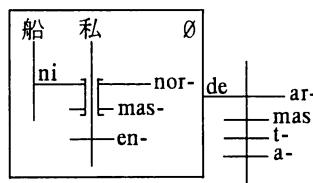
彼 $\emptyset_1$ 酒 $\emptyset_2$ はnom-ana. k-

12-4



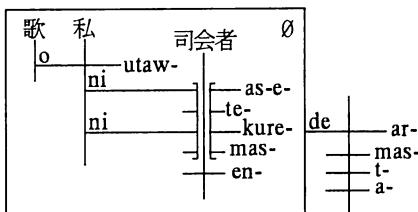
彼 $\emptyset_1$ は家deは酒をnom-ana. k-

12-5



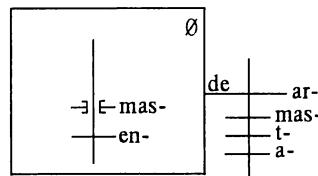
私 $\emptyset_1$ 船にnor-i=mas-en=de#=s=た

12-6



司会者 $\emptyset_1$ は私に歌を  
utaw-as-e-∅=te-∅=kure-mas-en=de#=s-iした  
(-as-e-については「態」参照)

12-7



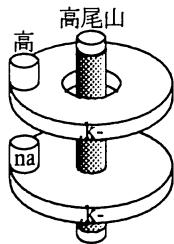
ませんでした基

[13] 否定(3) 二重否定

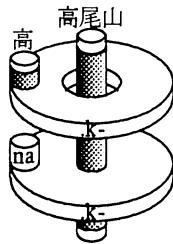
13-1



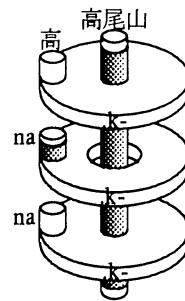
13-2



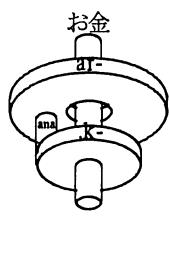
13-3



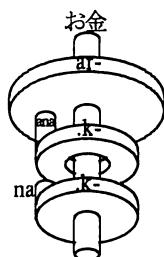
13-4



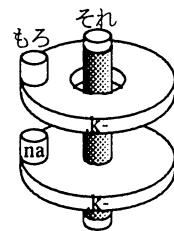
13-5



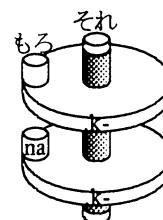
13-6



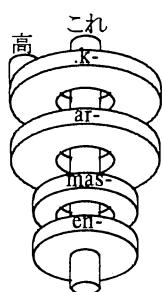
13-7



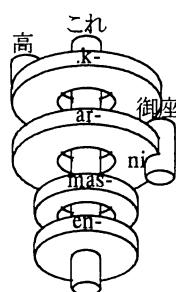
13-8



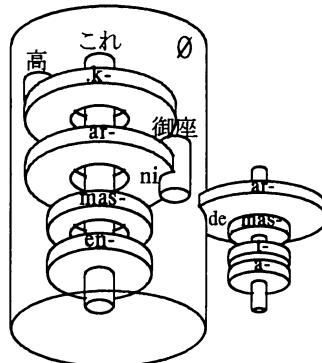
13-9



13-10



13-11



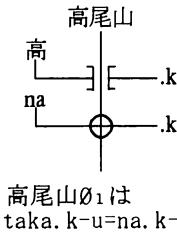
## [13] 否定(3) 二重否定

第32章参照

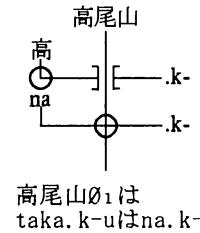
13-1



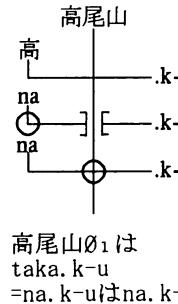
13-2



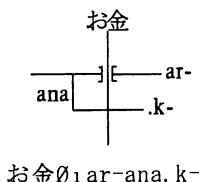
13-3



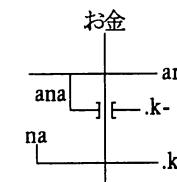
13-4



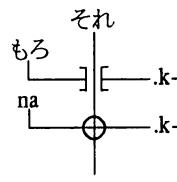
13-5



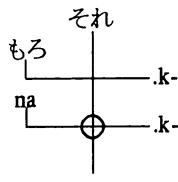
13-6



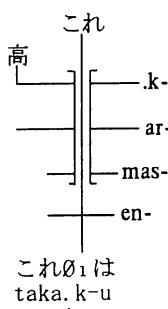
13-7



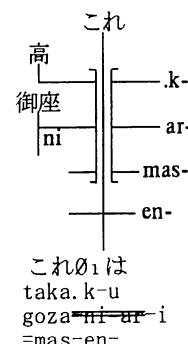
13-8



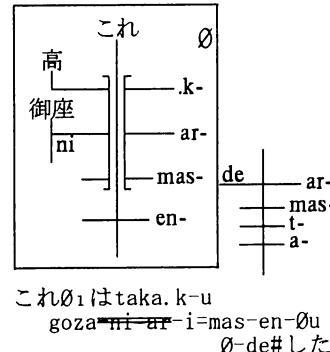
13-9



13-10

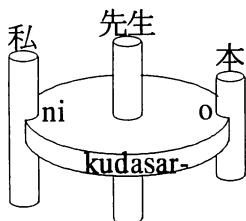


13-11

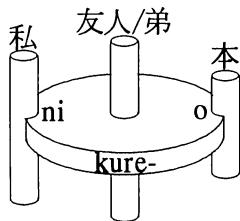


[14] 受給表現(1)

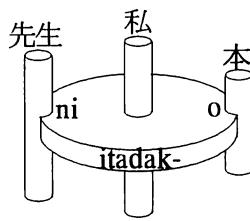
14-1



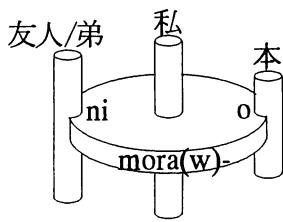
14-2



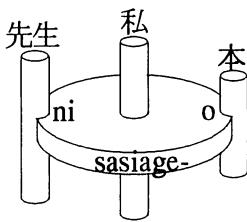
14-3



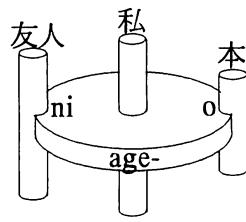
14-4



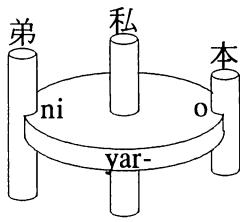
14-5



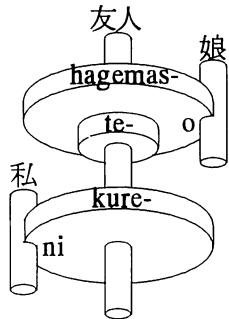
14-6



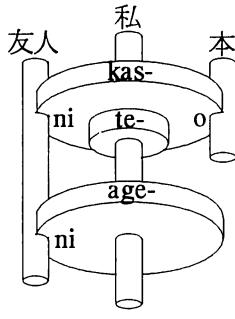
14-7



14-8



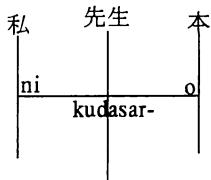
14-9



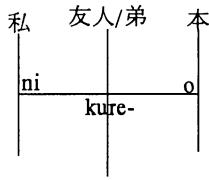
## [14] 受給表現(1)

第39章参照

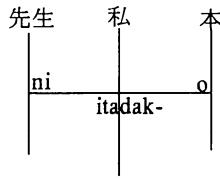
14-1

先生が私に本を  
kudasar-

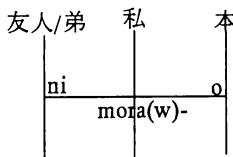
14-2

友人/弟が私に本を  
kure-

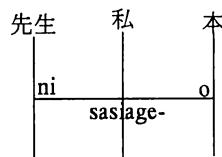
14-3

私が先生に本を  
itadak-

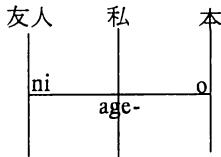
14-4

私01は友人/弟に本を  
mora(w)-

14-5

私01は先生に本を  
sasage-

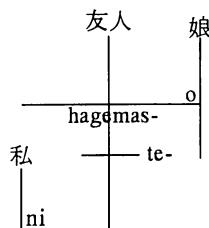
14-6

私01は友人に本を  
age-

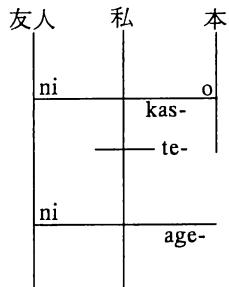
14-7

私01は弟に本を  
yar-

14-8

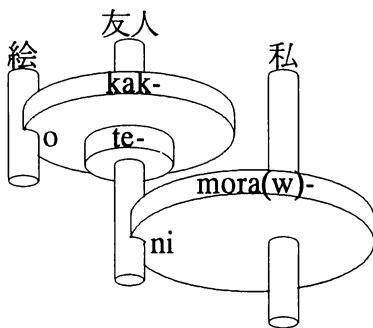
友人が妹を  
hagemas-i-te-∅=kure-

14-9

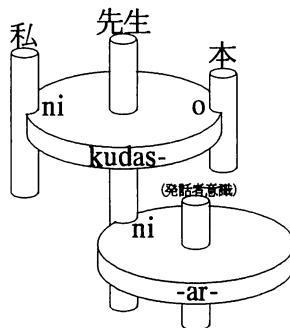
私01は友人に本を  
kas-i-te-∅=age-

[15] 受給表現(2)

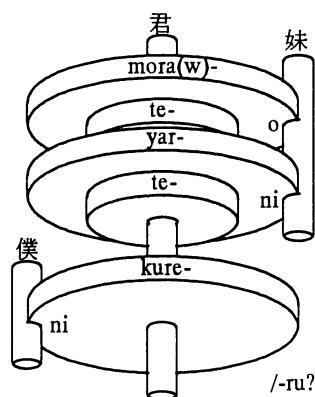
15-1



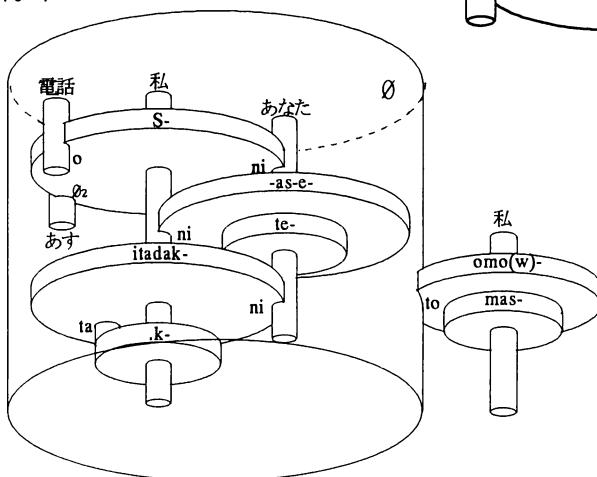
15-2



15-3



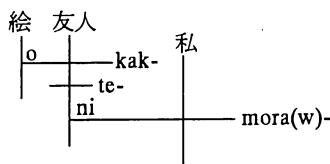
15-4



## [15] 受給表現(2)

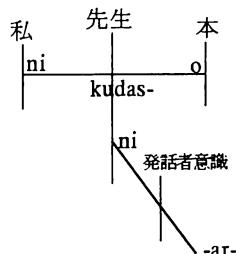
第39章参照

15-1



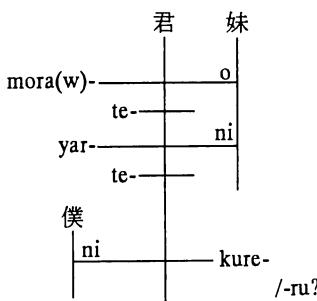
私 $\emptyset_1$ は友人に絵を  
kak-i=te- $\emptyset$ =mora (w) -

15-2



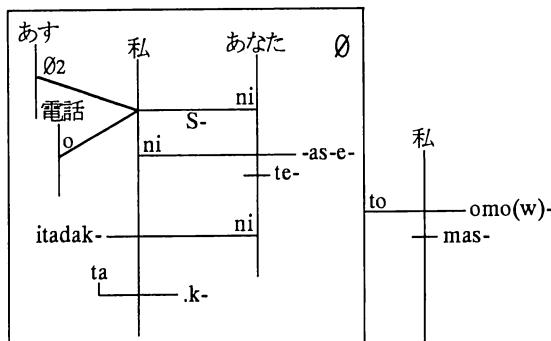
先生が私に本を  
kudas-ar-

15-3



君 $\emptyset_1$  妹をmoraw-i=te- $\emptyset$ =yar-i=te- $\emptyset$ =kure-ru?

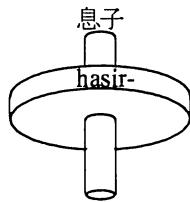
15-4



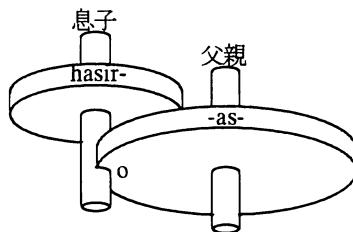
あす $\emptyset_2$ 電話をs-as-e- $\emptyset$ =te- $\emptyset$ =itadak-i=ta. k-i=to omo-i=mas-

[16] 態(1) 使役態

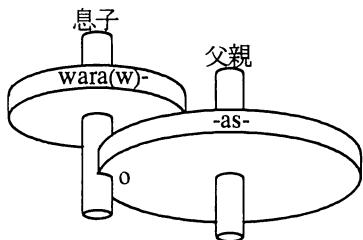
16-1



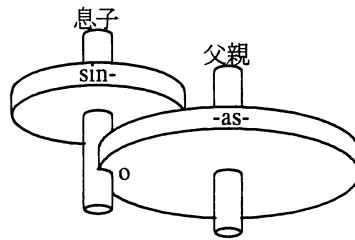
16-2



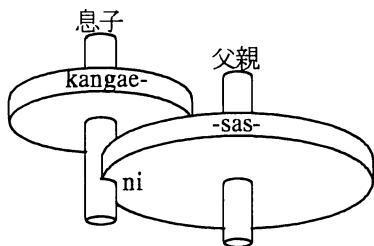
16-3



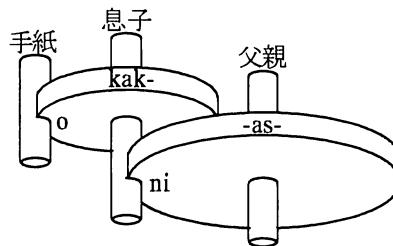
16-4



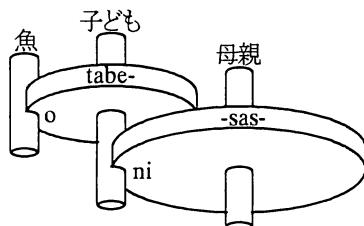
16-5



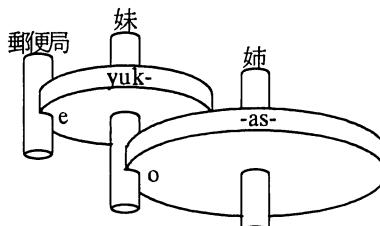
16-6



16-7



16-8

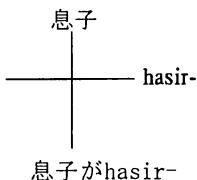


## [16] 態(1) 使役態

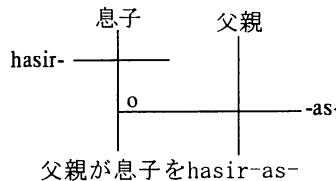
第12章参照

[使役態]

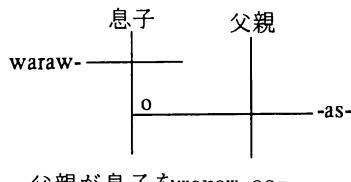
16-1



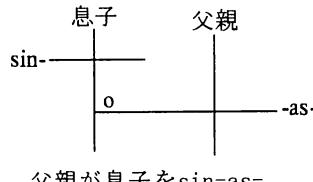
16-2 (行為使役)



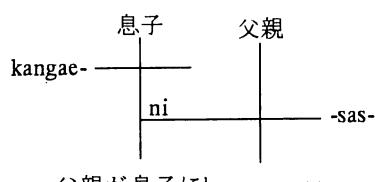
16-3 (誘発)



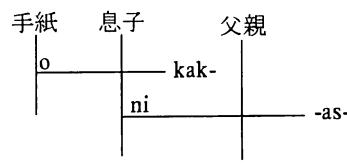
16-4 (原因・遠因)



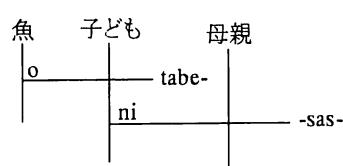
16-5 (意思使役)



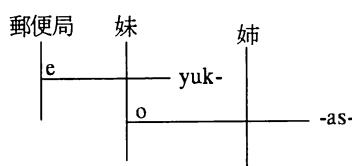
16-6 (意思使役)



16-7 (意思使役)



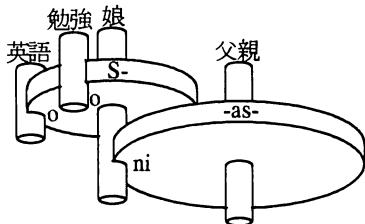
16-8 (行為使役)



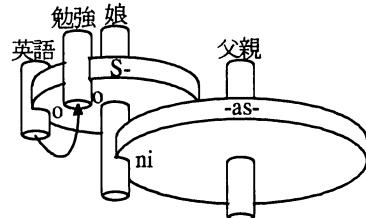
-(s) as-e- の形については[21]参照

[17] 態(?) 使役態 / 受動態

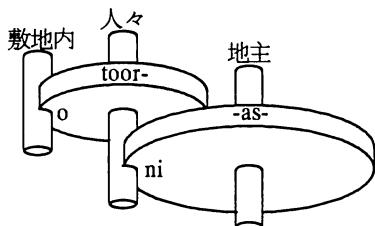
17-1



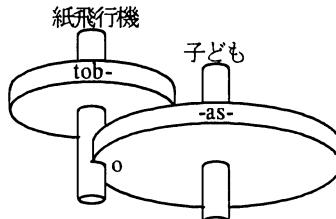
17-2



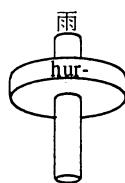
17-3



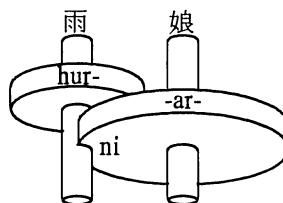
17-4



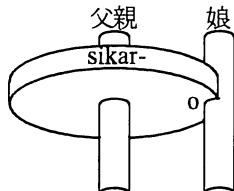
17-5



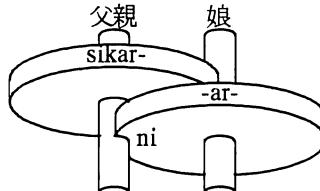
17-6



17-7



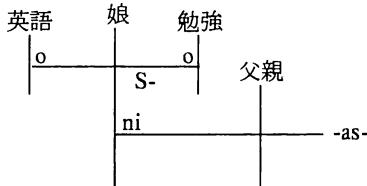
17-8



## [17] 態(2) 使役態 ／ 受動態

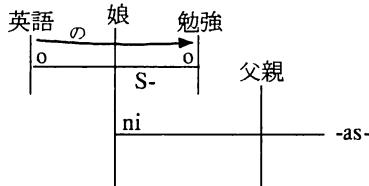
第12章参照

## 17-1 (意思使役)



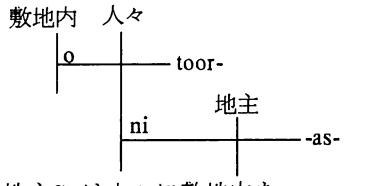
父親が娘に英語を勉強-o=s-as-

## 17-2 (意思使役)



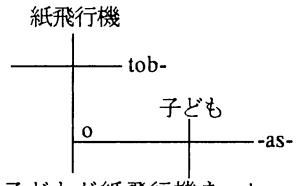
父親が娘に英語の勉強-o=s-as-

## 17-3 (許可・放任)



地主ο₁は人々に敷地内をtoor-as-

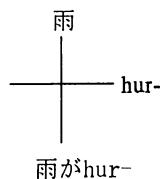
## 17-4 (他動詞的)



子どももが紙飛行機をtob-as-

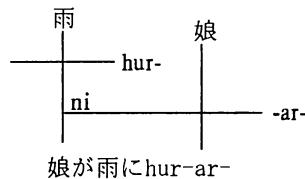
## [受動態]

## 17-5



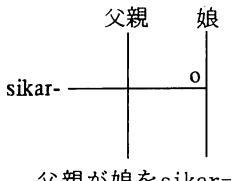
雨がhur-

## 17-6 (間接受身)



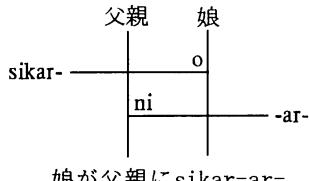
娘が雨にhur-ar-

## 17-7



父親が娘をsikar-

## 17-8 (直接受身)



娘が父親にsikar-ar-

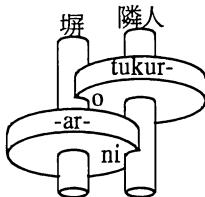
-(r)ar-e- の形については[22]参照

[18] 態(3) 受動態

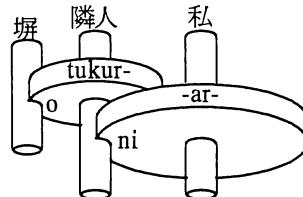
18-1



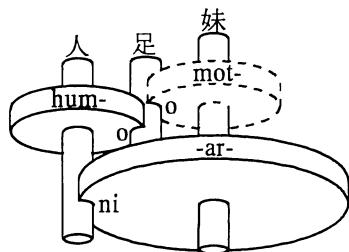
18-2



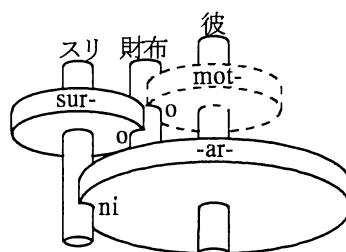
18-3



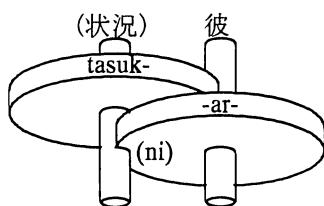
18-4



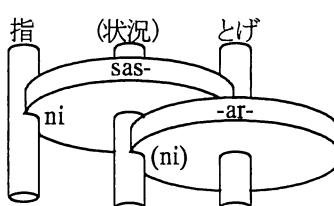
18-5



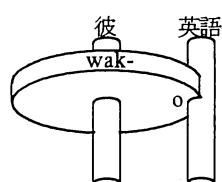
18-6



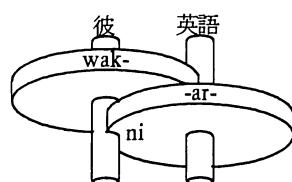
18-7



18-8



18-9



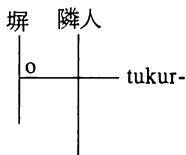
18-10



## [18] 態(3) 受動態

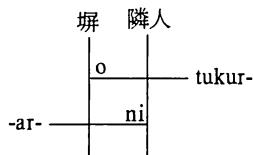
第12章参照

18-1



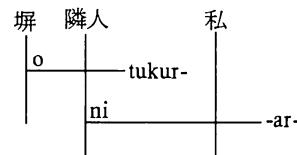
隣人が堺をtukur-

18-2 (直接受身)

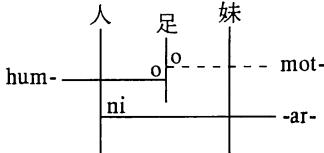


堺が隣人にtukur-ar-

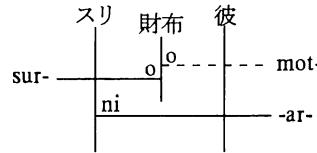
18-3 (間接受身)

私 $\emptyset_1$ は隣人に  
堺をtukur-ar-

18-4 (準直接受身)

妹 $\emptyset_1$ は人に足をhum-ar-

18-5 (準直接受身)

彼 $\emptyset_1$ はスリに財布をsur-ar-

18-6 (語中の受身)

彼 $\emptyset_1$ はtasuk-ar-

18-7 (語中の受身)

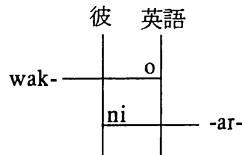


とげが指にsas-ar-

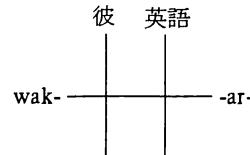
18-8 (古語)

彼 $\emptyset_1$ は英語をwak-

18-9 (語中の受身)

彼に英語がwak-ar-  
英語が彼にwak-ar-

18-10 (語中の受身)

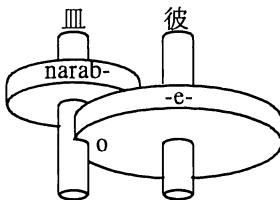
彼が英語がwak-ar-  
彼 $\emptyset_1$ は英語がwak-ar-

[19] 態(4) 許容態(対他許容)

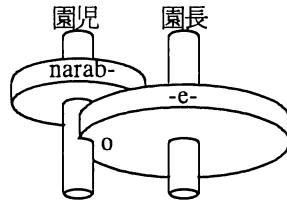
19-1



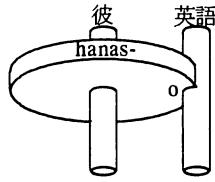
19-2



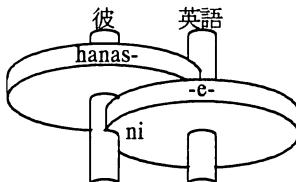
19-3



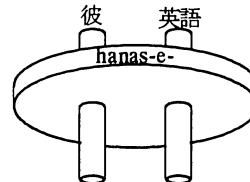
19-4



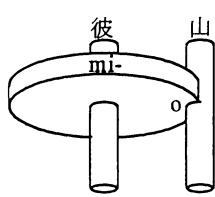
19-5



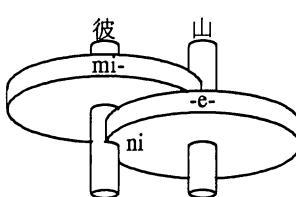
19-6



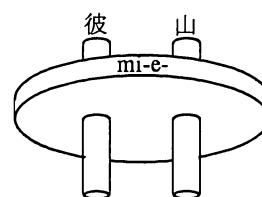
19-7



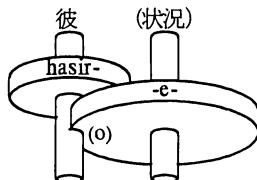
19-8



19-9



19-10



19-11

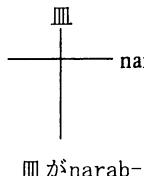


## [19] 態(4)許容態(対他許容)

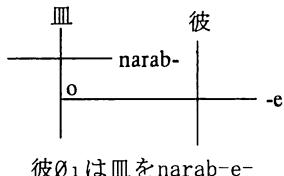
第12章参照

[許容態] (対他許容)

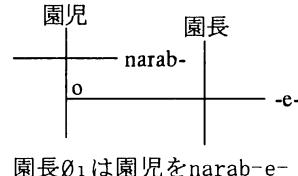
19-1



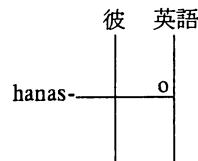
19-2 (他動詞的)



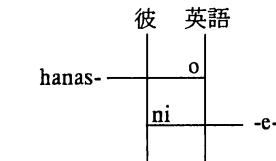
19-3 (使役態的)



19-4



19-5 (他動詞の可能動詞化)



19-6



彼ø₁は英語をhanas-e-

彼に英語がhanas-e-

英語が彼にhanas-e-

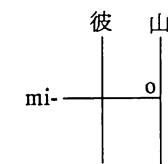
彼ø₁は英語をhanas-e-

彼が英語がhanas-e-

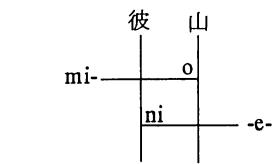
彼ø₁は英語がhanas-e-

彼ø₁は英語をhanas-e-

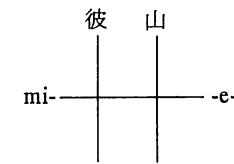
19-7



19-8 (他動詞の可能動詞化)



19-9



彼ø₁は山をmi-e-

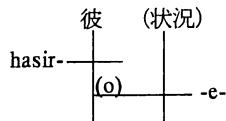
彼に山がmi-e-

彼が山がmi-e-

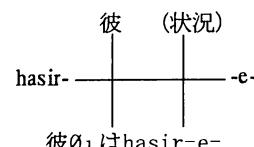
山が彼にmi-e-

彼ø₁は山がmi-e-

19-10 (自動詞の可能動詞化)

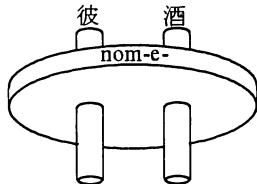


19-11

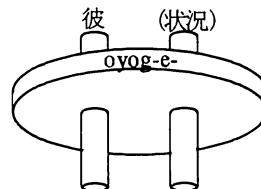


[20] 態(5) 許容態(対他・対自許容) / 使役基

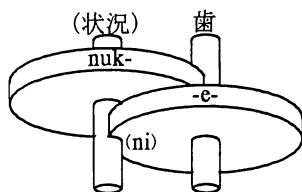
20-1



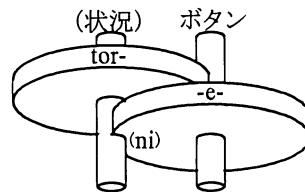
20-2



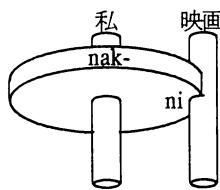
20-3



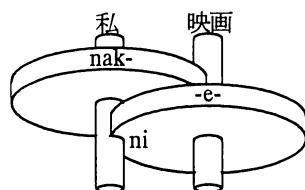
20-4



20-5



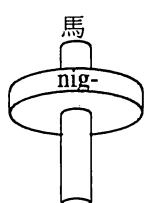
20-6



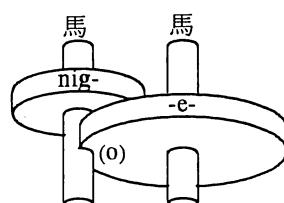
20-7



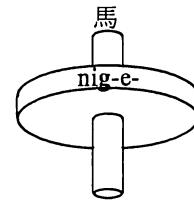
20-8



20-9

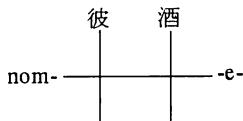


20-10



## [20] 態(5) 許容態(対他・対自許容) / 使役基 第12章参照

## 20-1 (他動詞の可能動詞化)



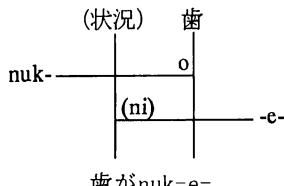
彼が酒がnom-e-  
彼 $\emptyset_1$ は酒がnom-e-  
彼 $\emptyset_1$ は酒をnom-e-

## 20-2 (自動詞の可能動詞化)



彼 $\emptyset_1$ はoyog-e-

## 20-3 (自然発生)



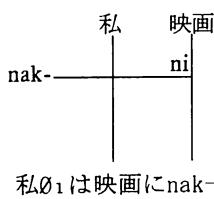
歯がnuk-e-

## 20-4 (自然発生)



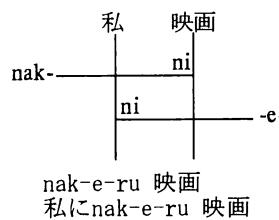
ボタンがtor-e-

## 20-5



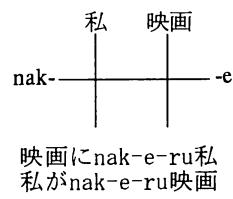
私 $\emptyset_1$ は映画にnak-

## 20-6



映画にnak-e-ru  
私にnak-e-ru  
映画  
映画

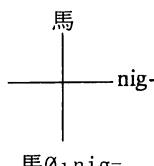
## 20-7



映画にnak-e-ru  
私がnak-e-ru映画

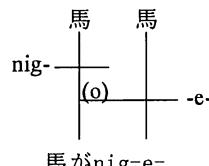
## [許容態] (対自許容……中動態)

## 20-8 (古語・自動詞)



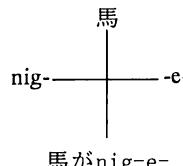
馬 $\emptyset_1$ nig-

## 20-9



馬がnig-e-

## 20-10 (現代語)



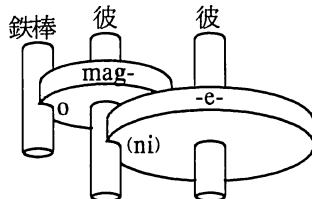
馬がnig-e-

[21] 態(6) 許容態(対自許容) / 使役基

21-1



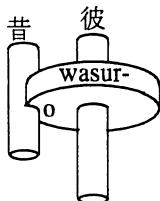
21-2



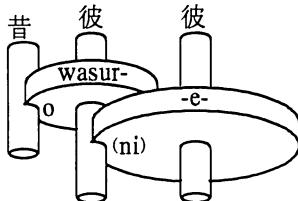
21-3



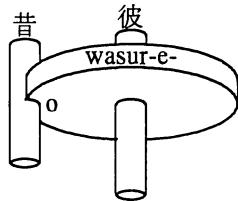
21-4



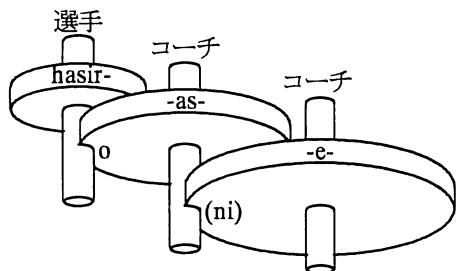
21-5



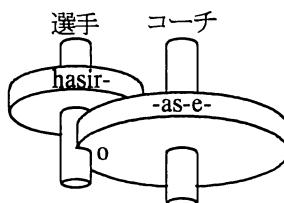
21-6



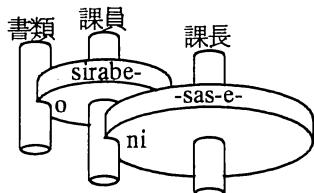
21-7



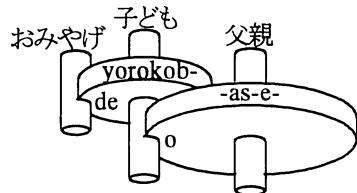
21-8



21-9



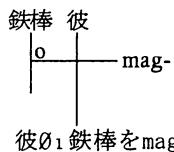
21-10



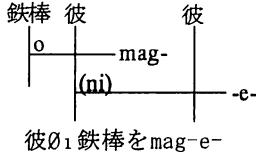
## [21] 態(6) 許容態(対自許容) / 使役基

第12章参照

## 21-1 (古語・他動詞)



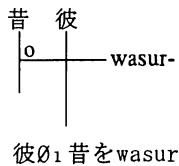
## 21-2



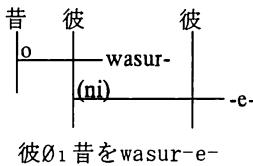
## 21-3 (現代語)



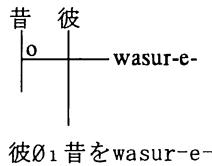
## 21-4 (古語・他動詞)



## 21-5

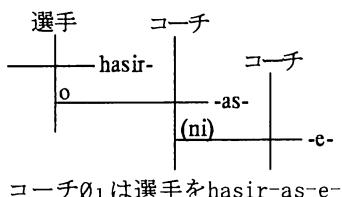


## 21-6 (現代語)

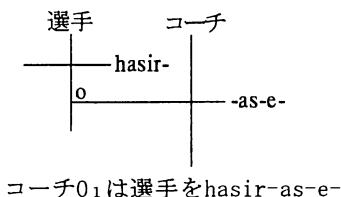


## [使役基] -(s)as-e-

## 21-7



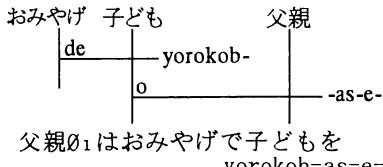
## 21-8



## 21-9

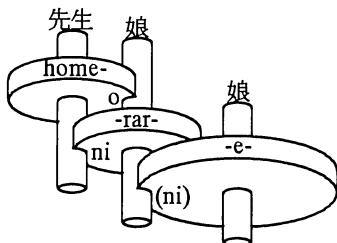


## 21-10 (誘引)

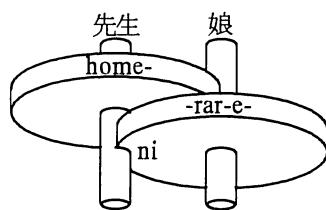


[22] 態(7) 受動基A / 受動基B

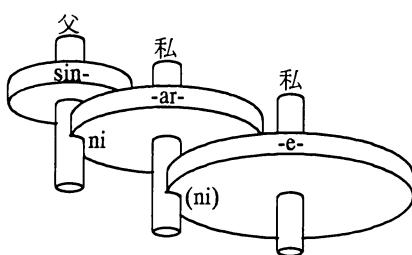
22-1



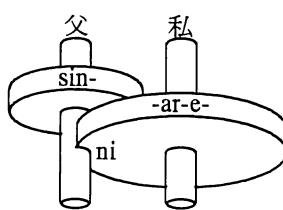
22-2



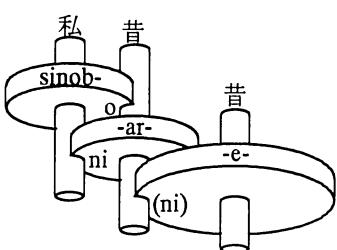
22-3



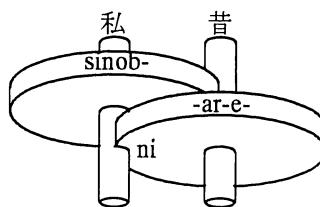
22-4



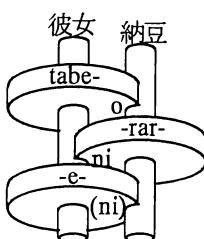
22-5



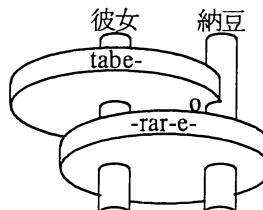
22-6



22-7



22-8

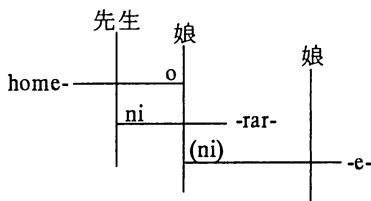


## [22] 態(7) 受動基A / 受動基B

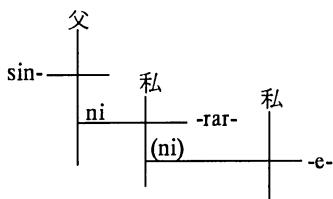
第12章参照

[受動基A] -(r)ar-e- (受身・自発)

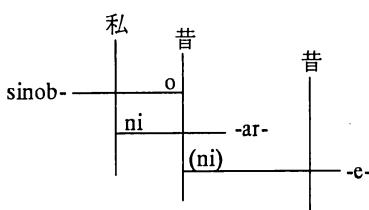
22-1



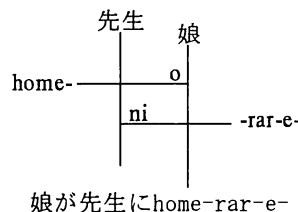
22-3



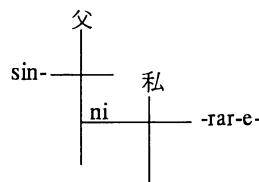
22-5



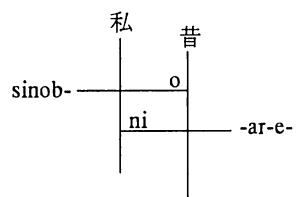
22-2 (受身)



22-4 (受身)

私 $\theta_1$ は父にsin-ar-e-

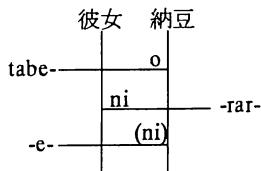
22-6 (自発)



(私には)昔がsinob-ar-e-

[受動基B] -(r)ar-e- (可能・尊敬)

22-7

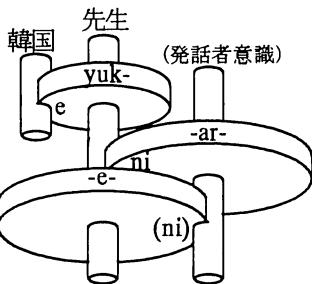


22-8 (可能)

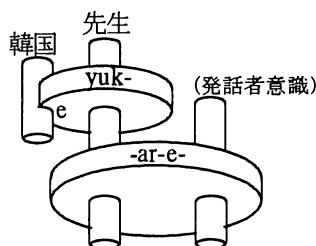
彼女が納豆がtabe-rar-e-  
彼女 $\theta_1$ は納豆をtabe-rar-e-

[23] 態(8) 受動基 B / 使役受動基・二重使役基

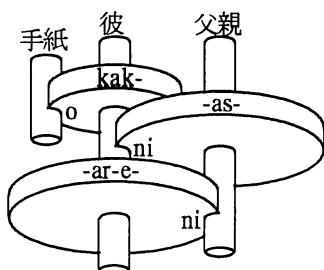
23-1



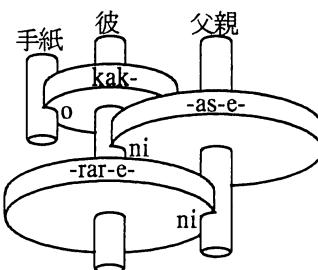
23-2



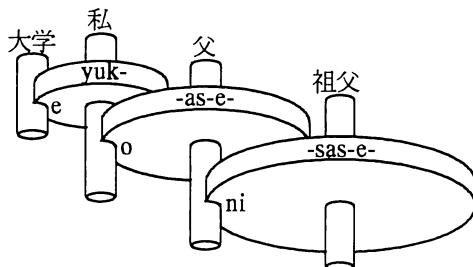
23-3



23-4

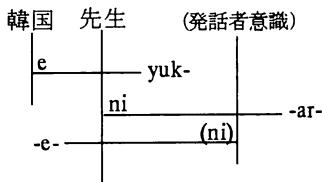


23-5

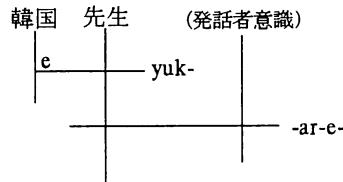


## [23] 態(8) 受動基B / 使役受動基・二重使役基 第12章参照

23-1



23-2 (尊敬)

先生 $\theta_1$ は韓国～yuk-ar-e-

## [使役受動基]

23-3

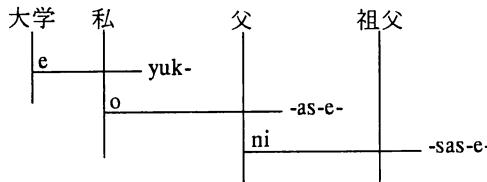
彼 $\theta_1$ は父親に手紙を  
kak-as-ar-e-

23-4

彼 $\theta_1$ は父親に手紙を  
kak-as-e-rar-e-

## [二重使役基]

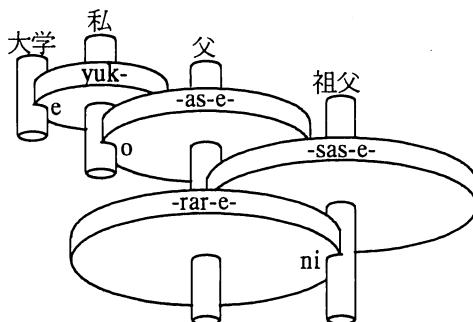
23-5



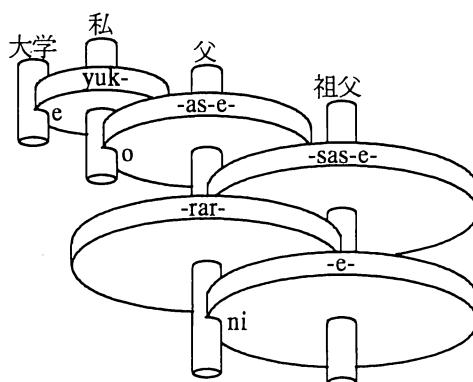
祖父が父に私を大学にyuk-o-as-e-sas-e-

[24] 態(9) 二重使役受動基

24-1



24-2

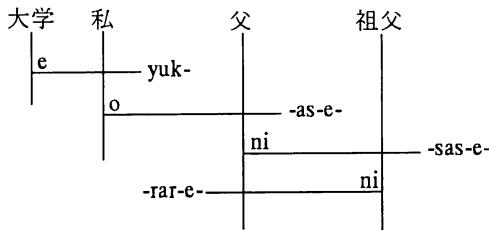


## [24] 態(9) 二重使役受動基

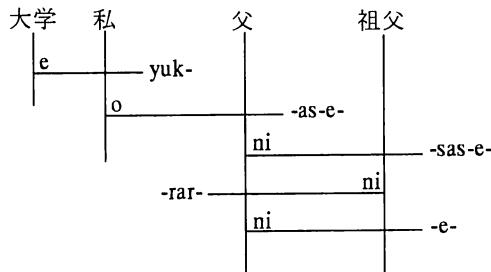
第12章参照

## [二重使役受動基]

24-1 (受身)

父 $\theta_1$ は祖父に私を大学にyuk-as-e-sas-e-rar-e-

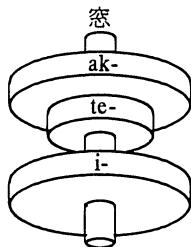
24-2 (可能)



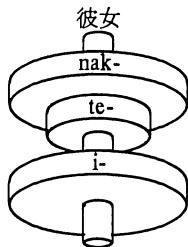
祖父が父に私を大学にyuk-as-e-sas-e-rar-e-

[25] である・ている

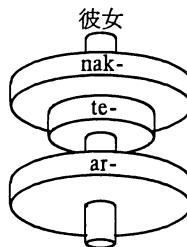
25-1



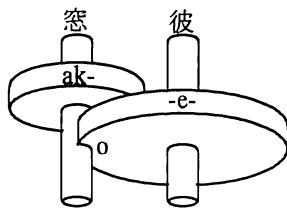
25-2



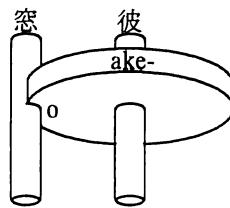
25-3



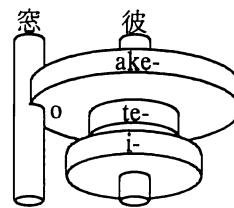
25-4



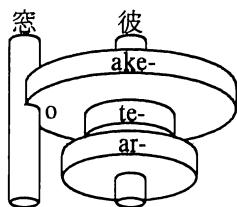
25-5



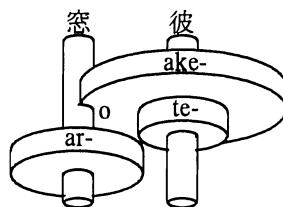
25-6



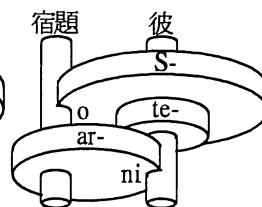
25-7



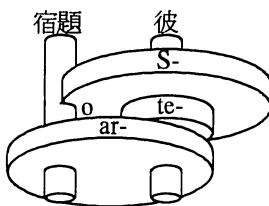
25-8



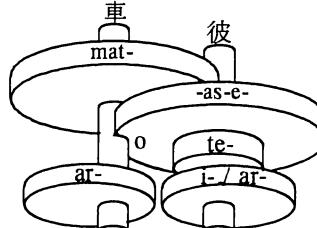
25-9



25-10



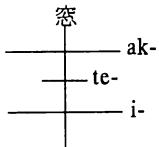
25-11



## [25] ある・ている

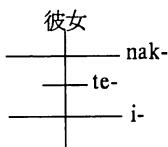
第18章参照

25-1



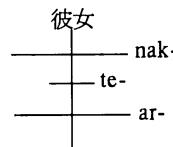
窓がak-i=te-θ=i-

25-2



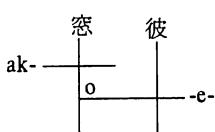
彼女がnak-i=te-θ=i-

25-3



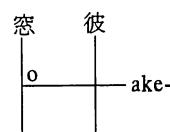
彼女θ₁はnak-i=te-θ=ar-

25-4



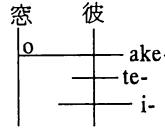
彼が窓をak-e-

25-5



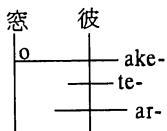
彼が窓をak-e-

25-6

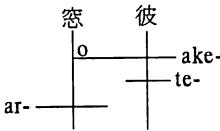


彼が窓をak-e-θ=te-θ=i-

25-7

彼θ₁は窓を  
ak-e-θ=te-θ=ar-

25-8

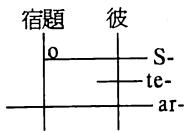


窓がak-e-θ=te-θ=ar-

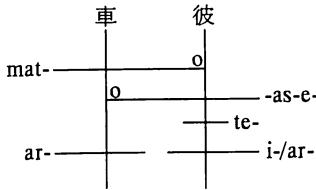
25-9

彼には宿題が  
s-i-te-θ=ar-

25-10

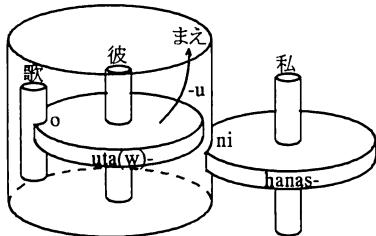
彼θ₁は宿題がs-i-te-θ=ar-  
彼が宿題がs-i-te-θ=ar-

25-11

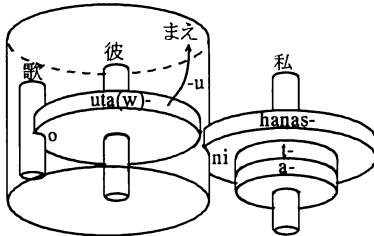
彼θ₁は車をmat-as-e-θ=te-θ=ar-  
彼θ₁は車をmat-as-e-θ=te-θ=i-  
彼が車がmat-as-e-θ=te-θ=ar-

[26] 複文(3) まえ・あと・とき / 数量実詞

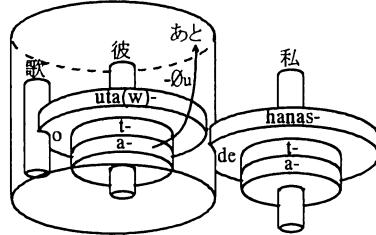
26-1



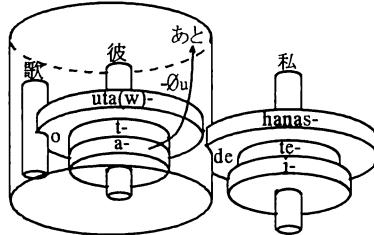
26-2



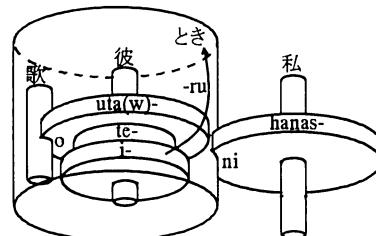
26-3



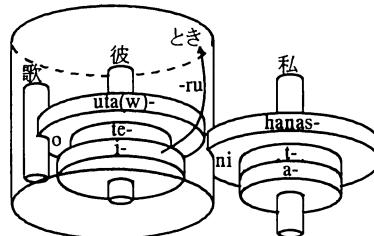
26-4



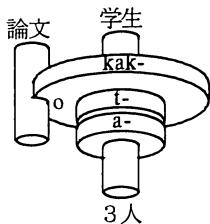
26-5



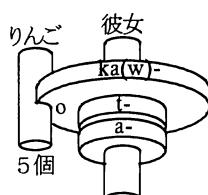
26-6



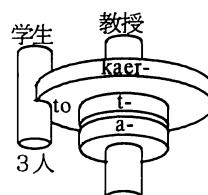
26-7



26-8



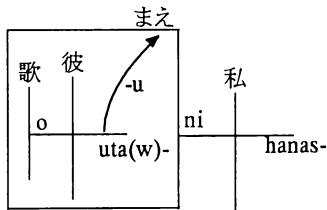
26-9



## [26] 複文(3) まえ・あと・とき／数量実詞

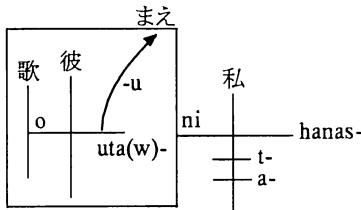
A8章, A9章／第38章参照

26-1



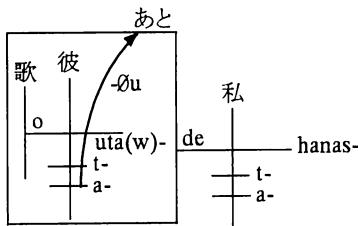
彼がuta-uまえに私がhanas-

26-2



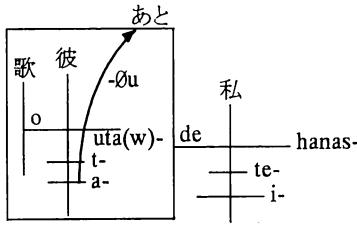
彼がuta-uまえに私がhanas-i=た

26-3

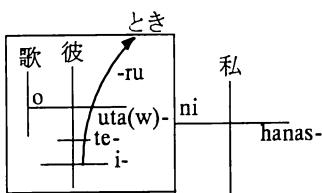


彼がuta-i=たあとで私がhanas-i=た

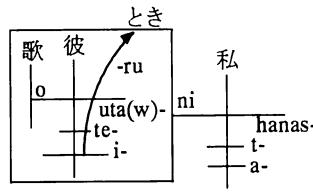
26-4

彼がuta-i=たあとで  
私がhanas-i=te-0=i-

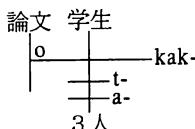
26-5

彼がuta-i=te-0=i-ruときに  
私がhanas-

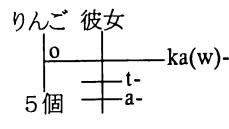
26-6

彼がuta-i=te-0=i-ruときに  
私がhanas-i=た

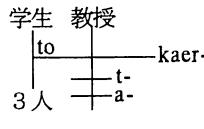
26-7

学生が3人論文を書いた  
学生3人が論文を書いた

26-8

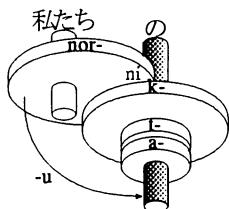
彼女5個りんごを  
5個買った

26-9

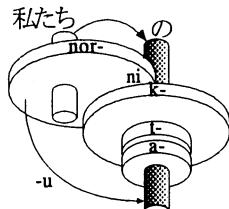
教授3人と  
学生3人と帰った

[27] の

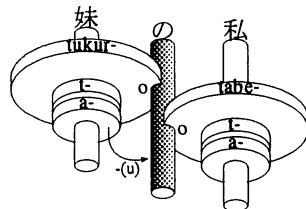
27-1



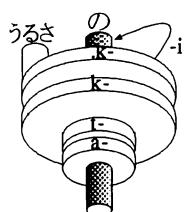
27-2



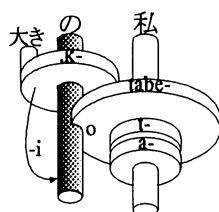
27-3



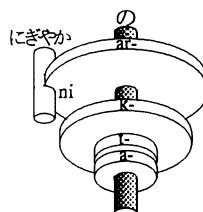
27-4



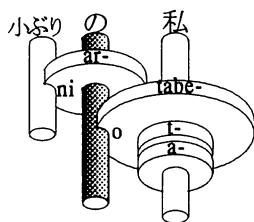
27-5



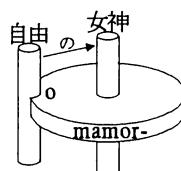
27-6



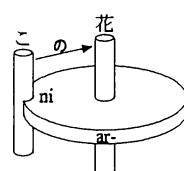
27-7



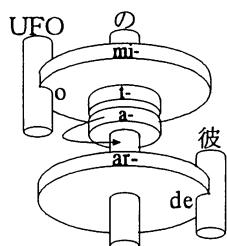
27-8



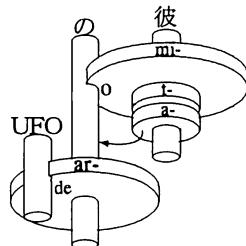
27-9



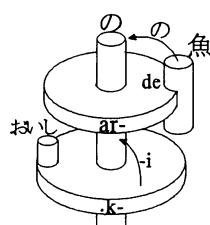
27-10



27-11



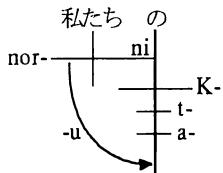
27-12



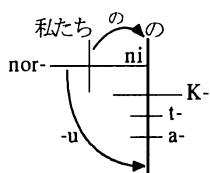
[27] の

第36章, 第37章参照

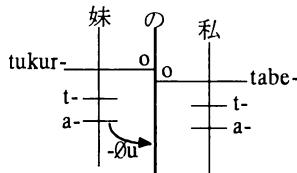
27-1

私たちがnor-uのga  
k-i=た

27-2

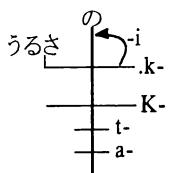
私たちのnor-uのga  
私たちのnor-uのga

27-3



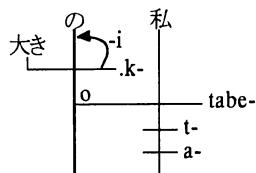
妹が作ったのを食べた

27-4



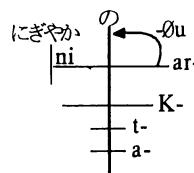
うるさいのが来た

27-5



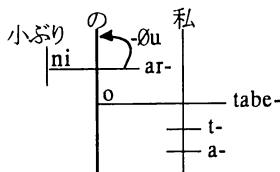
おおきいのを食べた

27-6



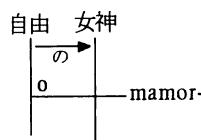
にぎやかなのが来た

27-7



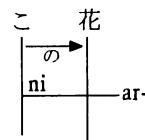
小ぶりなのを食べた

27-8



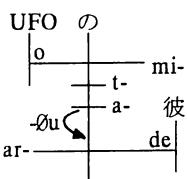
自由の女神

27-9



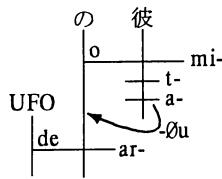
この花

27-10



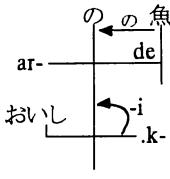
UFOを見たのは彼だ

27-11



彼が見たのはUFOだ

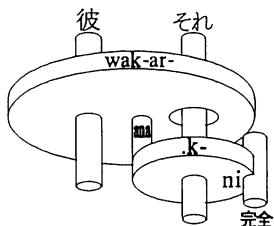
27-12



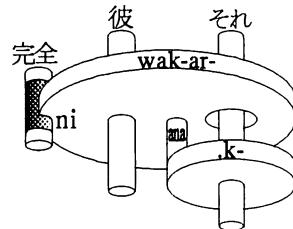
魚のおいしいの

[28] 否定(4) 完全に(は)分からない / -(i)=包含実体

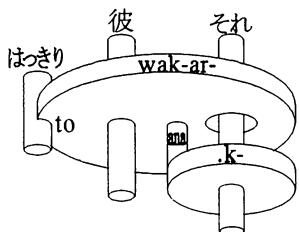
28-1



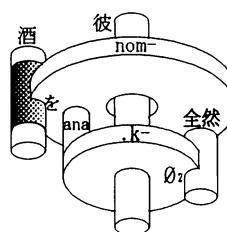
28-2



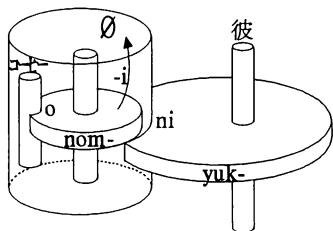
28-3



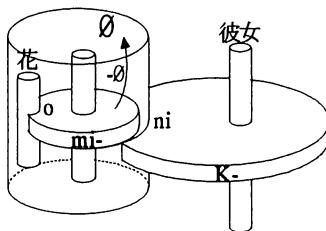
28-4



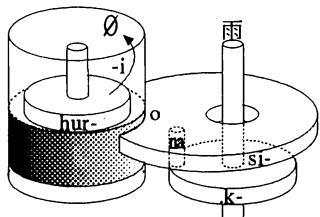
28-5



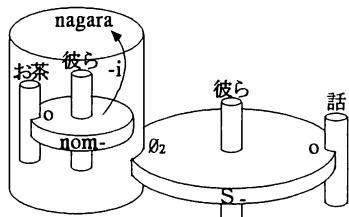
28-6



28-7



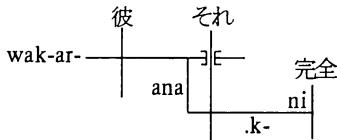
28-8



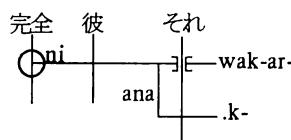
## [28] 否定(4) / -(i)=包含実体

第34章／第9章, 35.3, 第42章

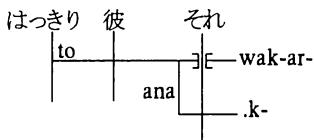
28-1

彼 $\emptyset_1$ それが完全にwakar-ana. k-

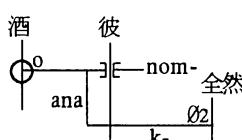
28-2

彼 $\emptyset_1$ 完全にはそれがwakar-ana. k-

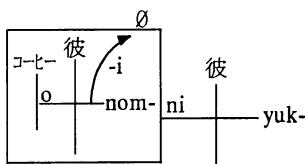
28-3

彼 $\emptyset_1$ はつきり~~を~~それがwakar-ana. k-

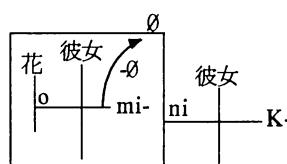
28-4

彼 $\emptyset_1$ 酒を $\emptyset_2$ は全然-nom-ana. k-

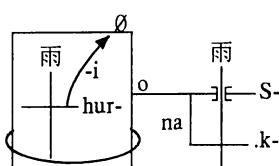
28-5

彼 $\emptyset_1$ はコーヒーをnom-i  $\emptyset$ -ni yuk-

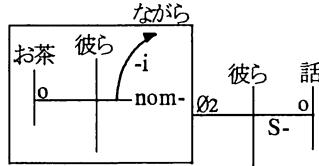
28-6

彼女 $\emptyset_1$ 花をmi- $\emptyset$ i  $\emptyset$ -ni k-

28-7

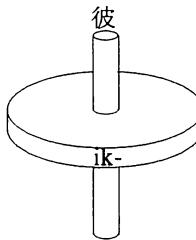
雨 $\emptyset_1$ はhur-i  $\emptyset$ -~~を~~-wa s-i-na. k-

28-8

彼ら $\emptyset_1$ はお茶をnom-iながら $\emptyset_2$ 話-S- ('ながら'は便宜的包含実体)

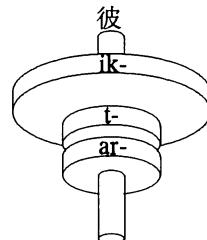
[29] 条件 / 他

29-1



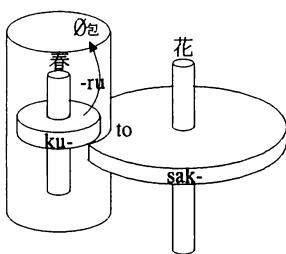
/-eba

29-2

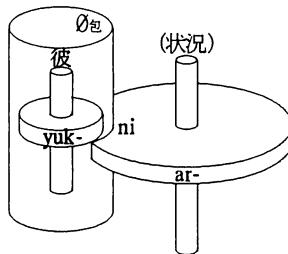


/-a (ba)

29-3

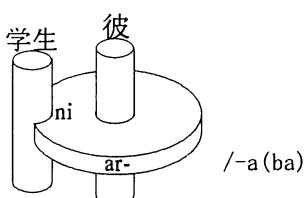


29-4

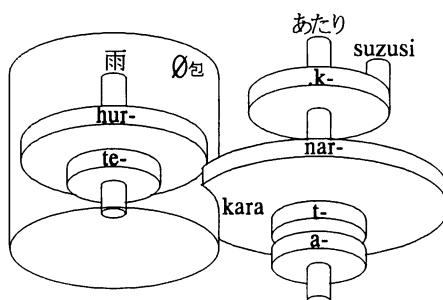


/-a (ba)

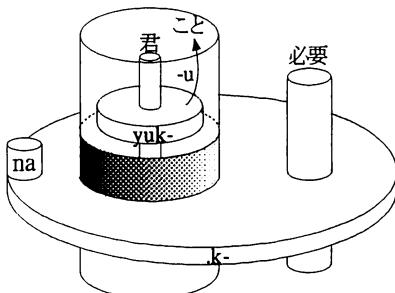
29-5



29-6



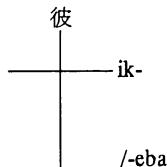
29-7



## [29] 条件 / 他

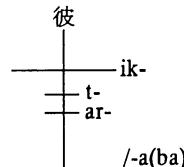
第II部末／42.2, 35.4参照

29-1



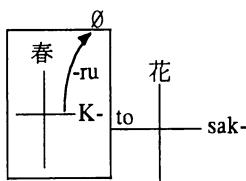
彼が ik-eba

29-2



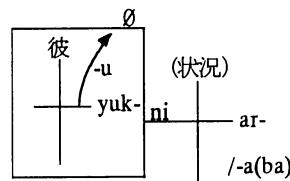
彼が ik-i=t-∅=ar-a (ba)

29-3



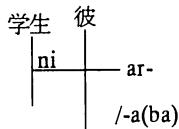
春がku-ru 0-to 花がsak-

29-4



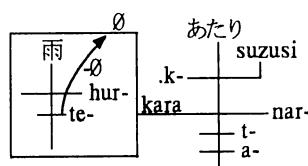
彼が yuk-u 0-n=ar-a (ba)

29-5

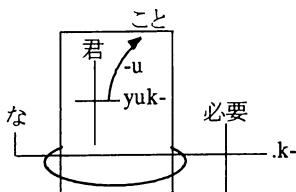


彼が 学生-n=ar-a (ba)

29-6

雨が hur-i=te-∅ 0-kara  
suzusi.k-u nar-i=t

29-7

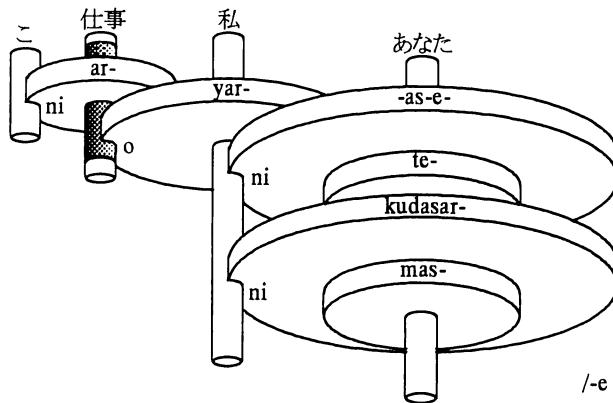


君が yuk-u こと 01 は (必要が) ない

[30] 構造例

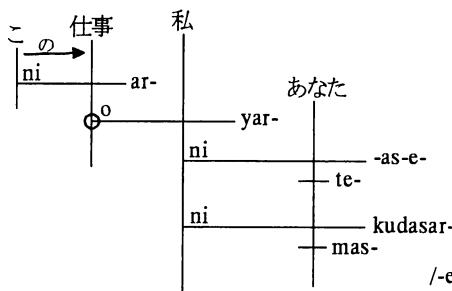
39.7参照

30-1



この仕事は私にやらせてくださいませ。

30-1

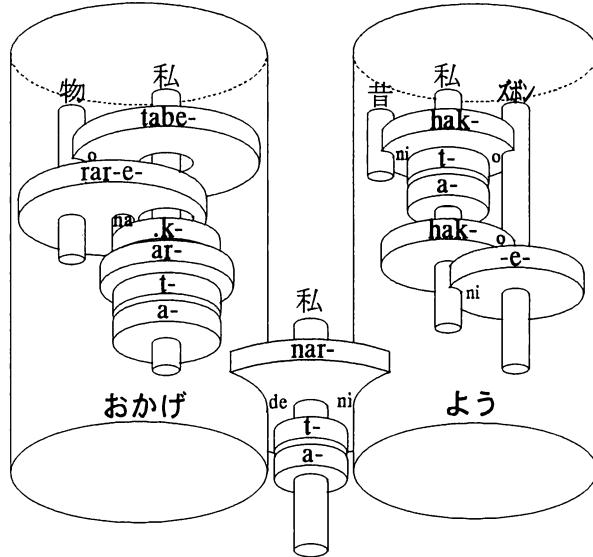


この仕事~~き~~は私にやらせてくださいませ

## [30] 構造例

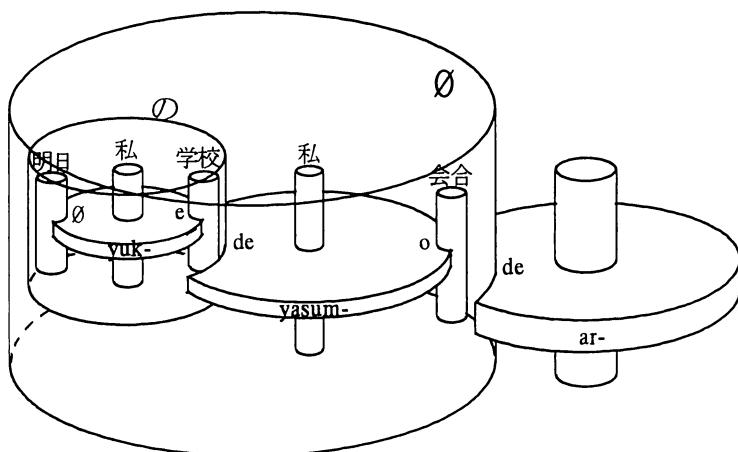
6.7, 37.1参照

30-2



物が食べられなかつたおかげで、昔のズボンがはけるようになった。

30-3



明日は学校へ行くのだ。

## 「構造伝達文法」研究者の驚き

「構造伝達文法」をやっていると、いろいろな驚きを経験する。

- ① ある日本語研究者に「こんなモデルが何の役に立つか」と聞かれてびっくりした。このモデルのおかげで、研究の初期段階で主格に3種類あることがはっきりし、至上の喜びがあった。この喜びはその研究者とは共有できていないのだと知った。そのほか、このモデルのおかげで日本語・言語というものに対する認識が深まっている。しかし、この喜びを分かち合うことのできる人はそう多くはないようだ。
- ② ある日本語研究者に述部の「形態素」レベルでの分析の必要性について尋ねたところ、意味はない、という答えだった。え？ どうして？ そんな答えが返ってくるとは夢にも思わなかつた私は、改めて自分が研究の「正統派」でないことを悟った。たしかに、ほとんどの日本語の研究書・啓蒙書では形態素は名詞について述べているにすぎない。
- ③ ある英語研究者に、現代日本語の文法を歴史的変化を確認しつつ研究している、と言ったところ、それは邪道だ、的なことを言われた。驚きはしたが、これには多少の心構えができていた。100年も昔の近代言語研究黎明期に通時言語学と共時言語学の峻別を説いたソシュールの主張を金科玉条としている研究者が日本に多いからである。しかし、このような研究者が多かつたおかげで、やるべきことがたくさん残っている。日本語の現代語の研究は歴史性を無視して行われてきたが、最近、例えば金水(2002)のようにそのような傾向に対する反省が表明されるようになった。日本語の各時代の共時態の研究は精緻なものになっているのだから、今こそその豊かな成果を現代語研究に取り込むべきであり、今ほど現代語の研究をするのにふさわしい時はない。現代語は一夜にして出現したわけではなく、長い歴史に培われているのだ。